颱風一陣錄

（五）　柳坡　小川運平（寄）

支那通關係者最も多く鬼籍に入る、湖南の死最も惜むべし小田切萬壽之助は北清事件以來知人、實業家としては石井菊次郎以上の支那通なり、小川大連市長より、石本太郎の死を聞き、其前關原の佐竹會信の死を聞く、佐竹君は熊本の產、照山と學窓の競爭者相前後して逝く、亦一奇緣、大迫尙道將軍は、野口日主を通じての道友、武人としては珍重すべき、學識ありし人物亦物故す、哈府の森御蔭は、露西亞通として惜むべきの人材、又登天すと聞く、將來最も大活躍すべき、囘々敎の研究者として、田中逸平逝き、河村狂堂も此世の人にあらずと傳聞す、昨年熱河にあり中秋の前夜、飮み明かしたる會心の人、果して今新京に在らざるにや、半疑の雲中に其人を想ふ、內藤湖南の死は、學界の損害なり、兒玉花外の死は、酒席の寂寥を加ふ

○新天地日本人の生活問題は植民地に於ける食料問題を解決するに、半ば日本米、半ば原地產使用の主張者なり樺太にありては、朝食に馬鈴薯粥、晝食に米麥半分の混食夜に麵類、又は米飯、（必ず二三割の大豆、又は小豆芋類を混合すべき事）如此せんか野菜の豐富あり、魚類多く、又牧畜を奬勵して、半ば露助の生活を學ぶも可なり、家屋も衣服も、半ば土地の舊慣を無視す可からず、經濟的に保健上、然らざる可からず、朝鮮人が、粟を滿洲より輸入する如く、日本人の滿洲に在る、內地米を要求するに、慣習と嗜好上、止むを得ざる事ながら、三食の半以上を、滿州產の小麥麥類大小豆、高粱蕎麵を使用し、獸肉よりは魚肉を喫する習慣より、水產組合は、廉價なる魚類を奧地に輸送すべく、大連、雄基に漁港設備を完成すべく、一面に幾多の湖江河川を利用して、日本漁家を移住せしむ可し住宅の如き、外觀構造は、支那式又露式も可なり、內容には經濟上、朝鮮溫突兒式可なり、居室は日本風となす、又嗜好上、精神上當然なり、日本人の滿鐵沿線は贅澤の情勢あるは事實なり、宜しく簡素の風と、健康とを研究改善すべきなり、內容を日本風と爲し、外觀を滿洲式又は蒙古風をも學ばざる可からず、如此にして、卅年、五十年、日本人は滿洲大陸に生活して健康を保ち日本精神に安定するを得るなり、從來の誤れる政策の過誤を以て、日本人は大陸に移住困難なりと、見做すべからず、從來の弊風一掃すべく、新機關新施政の下に猛進し、舊風惡態は、颱風一陣、吹去らしむべきなり、秋雨園樹を鳴らし、靜淸閑寂、筆を擱きて滿洲の天地を憶ふ（中秋既望三日）

秩父宮殿下の台臨を仰ぎ

神武天皇御東遷二千六百年祭

【宮崎國通】神武天皇御東遷二千六百年祭は秋色ふかき五日皇祖發祥の地日向の國宮崎市官幣大社宮崎神宮大前に於て畏くも大祭總裁秩父宮同妃兩殿下を始め奉り會長松平賴壽伯、副會長酒井忠正伯、君島宮崎縣知事以下朝野の貴顯一千六百餘名參列の下に壯嚴盛大に擧行されたこの日式典は午前十時神尾神宮々司以下神官に依つて進められ神尾宮司恭しく祝詞を奏上の後秩父總裁宮殿下には御手づから玉串を奉奠御親拜遊ばされ續いて松平會長、君島知事以下玉串を奉典しこの間安藝嚴島以西に始めて派遣された宮內省樂部の壯嚴なる奏樂あり大祭は正午閉式午後零時三十分同神宮西神苑に於て直會あり同二時より宮內省樂部は東樂長の指揮にて雅樂「久米舞」「蘭陵王」「白濱」を奉奏して大前の儀を終り夜は祕賑行事として午後七時から宮崎縣公會堂ホールにて同樂部の雅樂洋樂の演奏大會あり各地の鄕土舞踊團よりローカルカラー豐かなる奉納演奏會が行はれる

宮崎市、七日は都城市、福岡市、八日は延岡市、神戶市にて各々開催し神武大帝御東遷に於ける建國精神を强調、一方去月來梨本總裁宮殿下の御台臨を仰ぎ奉り大日本武德殿宮崎縣支部落成式並全國武道大會を擧行し六日には宮崎縣西都ケ原で全國古墳祭、七日は宮崎市江平球場にて全九州實業團野球大會、八、九兩日は神武大帝御東遷の御道筋を辿つて三原、美々津間の全國選手驛傳競走が催されるが五日の大祭には宮崎縣以外に於て神武天皇御祭祀の村社以上の神社百二十一社で盛大なる奉告祭を擧行、同じく大帝御祭祀の縣下鵜戶神宮始め縣內二百七十九神社に於て來る八日奉告祭を執行、國民を擧げて建國大業を欣仰し非常時國家の精神鼓吹にあたる事となつた、なほこの大祭に當つて宮崎縣では未曾有の一大國民祭典を永久に記念するため皇祖發祥の傳說地たる縣下西諸縣郡高原村、御東遷の御軍艦をなし給ふたる皇居跡の宮崎市皇宮家、御東遷の御船出地たる兒湯郡美々津町立磐神社東臼杵郡岩脇村權現崎公園の改地擴張、社殿の改築等を施し美々津沖の龍神バエ島に「御光の塔」を建立したのをはじめ御東遷御聖跡地十六ケ所の顯彰施設を施し九月下旬から十月上旬にかけて盛大なる竣工式を行つた、五日の大祭には郵便局は記念スタンプを發行しまたＧＫより全國に實況放送を行つて日本發祥の地に氣勢をあげた

大祭を機に精神作興

各地の催し

【宮崎國通】神武天皇御東遷二千六百年祭を機として全國協贊會では宮崎縣と共同主催にて名古屋を皮切りに日本精神作興大講演會を開催五日は

藝演と映画

新京キネマは五日から日活多摩川撮影所超特作山田五十鈴、夏川大二郎主演のオールサウンド版『愛憎峠』を上場する、鈴木傳明、山本嘉一、市川小文治濱口富士子、杉狂兒、原駒子横山運平、深水藤子、山本多鄕、上村節子、瀨良章太郎、宇留木浩助演の評判の映畫である、秩父に自由黨士が憲政運動の烽火をあげた、その黨員森田に絡むものがたり劇中劇では山田五十鈴の辨天小僧濱口富士子の南鄕力丸など出る他に雲井龍之助、鈴村京子大倉千代子主演の時代劇へりで下つた利七が添へられる

海の外から

遊び乍ら研究 流行る潛水船遊ひ

米國に近頃流行り出した潛水船遊ひ—シカゴ大學の學生間には最近潛水船を使用、水中を潛り合つて嬉々として樂んでゐる、水深十五呎位の程度の水中に沈下することが出來遊戲する傍ら見樣によつては學術的効果を體驗することも可能であるといふので好評、漸次、流行を見る模樣である

ピクニック漫步風景 自動車に衣裳函

倫敦郊外に見るピクニック風景の一つ—郊外の秋を探るに樂しい家族連れの自動車は其の後部に各自銘々の衣裳一着宛（五人分）を入れることの出來るズック製衣裳函を取付け近頃盛んにモダン振りを發揮し乍ら漫步してゐる

女子敎授が 日本移民の歡迎

米國メリランド州に在るウッドストワク大學パタスン敎授は最近催されたゼスイット哲學協會の席上移民法の改正を强調「東洋人特に日本人の自由入國を許可せよ」と力說し目下大いなるセン・セイションを捲き起してゐる

日本が負けたら 亞細亞全部が赤化

ソヴエートロシアの一流新聞プラウダ紙は此の間「日露戰爭」と題する論文を掲載「若し今後日本と露西亞が戰爭をやりその結果、日本が負けることになつたとすれば、亞細亞全體はヴオルシヴキズムによつて精神的物質的に風靡されるであらう」と

日日俳壇

國們　青苔

國境守る山又谷の紅葉かな
時雨して紅葉の下に語りけり
流筏の豆滿江や岸紅葉
紅葉狩樵夫に路を尋ねけり
くつきりと紅葉の中のいらか哉
沸き過ぎて味噌とほれたし柚味噌哉
亡き父の想出語る柚味噌かな

於星浦競馬場

大連 大競馬

九月二九（土）　同 三〇（日）　十月一（月）
六（土）　十月七（日）　八（月）

雨天順延

新刊紹介

△大亞細亞同胞文化主義、大亞細亞同胞協會發行のパンフレツト發行所大連長春台四〇同會非賣品

△滿洲改造（九月號）滿洲國協和會改組評、國民、國籍、國語、北鐵管理權＝高木社長局の態度品川主計、その他一部金五十錢、發行所新京千鳥町滿洲改造社

△滿洲（十月號）詔書を擧体し議定書に準據せよ、隨筆八篇在滿機構改革問題の待望、支那女子敎育史略支那新文學運動の展望北鐵を突く國辱新線、三河地方の露人生活樣式紅槍記、その他一部金五十錢大連紀伊町滿洲文化協會

△禁酒禁煙を實行し其經費と時間との餘裕を以つて皇道闡明文藝の鼓吹に心身を捧げて居る西山研堂氏の主宰する明鏡會では創立十周年機關雜誌一百號の記念事業として來る十月十七日神嘗祭の佳節をトし半島短歌大會同俳句大會並に式紙短冊展覽會を開催することになつて居り歌會句會の詠草は成るべく大衆の應募を希望して居る、其大要は左の通り

△短歌兼題○鏡二首△俳句兼題○明字結び（秋季）二句○夕切十月十日直に詠草を印刷出詠者に配布十六日迄に選句を整理十七日大會に披講し高點者數名にメタル其他の賞品贈呈且つ出詠者全部に記念短册呈上結果はかがみ第百一號誌上に發表送呈につき實費として郵券二十錢添附のこと〇家名慶南鎭海明鏡會因にかがみ雜誌舊刊號は郵券三錢を添へ申込者に直に送呈すと

△經濟滿日（十月號）天下の憂に先立つ、關東州に於ける企業界の業績、推移する大連港、關東州船舶安全令について、滿洲林檎は何處へ行く八月中歐洲向大豆激增、滿洲見本市取引高總算上半期滿洲國貿易の檢討其他一部金廿錢發行所大連東公園町滿洲日報社

△滿鐵貨物運賃調べ、滿洲に於ける鐵道運賃問題調査資料非賣品東京麹町丸の內三丁目日滿實業協會

△昭和八年物價賃銀調査年報非賣品、關東廳官房調査課

▲文化農報（十月號）農村工業問題の全貌、滿洲農業移民に就て、養蠶業は覆滅せず、蠶の文化飼育と自然上簇に就て毎日の穀物研究、錢葉缺乏時期を狙つた春取用芬菜類の栽培その他農業家の好參考資料一部金二十錢、發行所東京麹町丸の內一の九株式會社文化農報社

菜果小賣相場

品名	最高	最低
蔥	四	三
蕪	八	六
午蒡	六	四
人參	五	四
白菜	七	五
蓮根	三	〇
玉菜	一五	一三
ホーレン草	六	四
玉葱	五	三
馬鈴薯	四	二
里芋	一〇	七
山芋	二〇	一五
サツマ芋	八	五
大根	五	三
赤大根	五	二
フキ	五	三
シヨーガ	一五	一〇
カボチヤ	八	三
キウリ	六	四
ウリ白	五	三
西瓜	一二	六
ナスビ	五	三
リンゴ上	五	〇
ナシ上	一五	二五
葡萄	三〇	一五
桃	二〇	一五
ネーブル	二〇	一五
トマト	五	四
レモン	四	三
栗	二五	二〇
（末尾）	四〇	三〇

商業登記

◉支店設立　一昭和九年八月二十一日當館內ニ支店ヲ設立シタルニ付左ノ登記ヲ爲シタリ　一商號　株式會社アサヒ商會　一本店　平壤府南門町四十一番地　一支店　滿洲國新京朝日通六十五番地　一目的　一、金庫、體育館並ニ附屬品文具事務用品理科學器具機械運動具建築材料金物類其他內外物品ノ製造販賣並ニ仲介　二、前項ニ關スル附帶事業　三、有利事業ノ投資並ニ代理業　一設立年月日　昭和九年八月二十一日　一資本ノ總額　金四十萬圓　一一株ノ金額　金五十圓　一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢　一公告ヲ爲ス方法　本店所在地ヲ管轄スル地方法院ノ商業登記ヲ公告スル新聞紙又ハ店頭ニ掲載ス　一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年但シ株主總會ノ決議ニ依リ之ヲ伸長スルコトヲ得　一取締役ノ氏名住所　吉田岩二　大阪市東區博勞町二丁目十番地……

日本の聖女

（上映禁止上演）

生田葵
南部龍平畫

一二三　お定の行方（二）

その前の河は今しがた迄海井の手の者が徒らに御用呼ばはりをして、吉兵衛の子分達がその方へ逃げて來ないやうにけん制してゐたのであつたが、神山が吹き鳴らした呼子笛の相圖に從ひ加茂づゝみの方へ走り去つて、お定や老爺がそこに姿を見せても咎めやうとする者は一人も居なかつた。しあはせよしと二人は河を横切り、もう一つ彼方の道へぬけられる小徑へ這入りこんで行つた。

その時お定達の耳へ、朝の爽かな空氣を破つてとどろき渡る鐵砲の音が聞えて來た。

老爺の勘介とお定とは目を見合した。

「親分はやつてお出でになりまするな」

役人が百人二百人とかゝつて、安全地帶へのがれて行く自分を幸福に感ずる思ひは、すぐ吉兵衛や子分一同が無事であるやうに願ふ思ひに變り、お定は又してもマリヤのおめぐみが吉兵衛や乾分一同の上にあるやうに心の中でねがつた。

「此處迄來ればもう大丈夫、役人やとりての眼からはぬけられました」

勘介ぢぢいが生々とした顔をしてお定にさゝやいたのは、二人が出町橋の側へ來た時であつた。加茂川はいつもの通り清い水を流し彼方の加茂明神の森は白い朝靄でぼつされてゐた。

「役人やとりては吉兵衛殿の方に夢中なつて、一人だつて後詰の人數を持つてゐないと見え、見咎められずに濟みました」

お定ははつきりと安全地帶へ出て行つても、あの種ケ島がある以上、どうにもなるものぢやありません」

勘介ぢぢいは小聲でさう云つてお定の氣分を引立てた。

さうして將に次の道へ出やうとした時目の前をサッと飛鳥のやうに加茂づゝみの方へかけぬけて行つた三人の姿が眼にうつゝた。

三人共に手にはぬき放つた太刀を手にして居た。

「兵太さんに幸之助さん、それから私の家の隣家の又藏さんですな親分の大事と知つて各自の家から飛出して助太刀に行きなされたんでせう」

勘介ぢぢいは又さゝやいた。

お定はうなづいたが、その三人が先を急いで、自分の姿を認めてくれなかつたのが、もの足らなかつた。

次の道へ出ると、お定はかけて行く三人の後姿を見送つてから又横道へぬけて行つた。かうして段々に役人やとりてが吉兵衛や乾分を取圍んでゐる場所から遙ざかられたと意識してほがらかな聲でこたへた。出町橋の東の方からは八瀬や大原の柴賣や物賣が西へ向つて渡つて來るし、西の方からは町のものが、山家や新田や百姓邊の方へ用向きに出かける人の行通ひで稍賑はしい朝の平和な態が見られるのであつたが、もう橋を東へわたり駈けたお定は、ふと眼を北へ、正面に鞍馬木船の山が見わたされる河原の上へ眼をやると、

「アッ」

と心からの慟きの聲を立てた。

驚くのも無理からぬことで、彼方はるかな加茂堤下の河原の上には今しも捕手に追ひつめられて最後の抵抗を見せてゐる吉兵衛のそれらしい姿が眼にうつつたからである。

勘介老爺にしても早くもそれと心附き、其方へかほを向けながら、

「お定さん、河を加茂村の方へ泳ぎ渡らうとしてゐるのは子分衆で親分は河の中へ這入らずに、れ〳〵かはらへ突ぶしなされました」

（○…）

（大正九年十二月十四日第三種郵便物認可）

新京日日新聞

夕刊　十月六日（土）

第十八回全滿商議聯合會に提出の諸議案（下）

六、七兩日新京で開く

哈爾濱日本商工會議所提出

第七號議案

日滿貨幣同盟締結要望に關する件

理由

日滿經濟ブロックを强化擴大せんが爲には兩國間の經濟交通を自由且つ安定ならしむる事を要す之れが前提として國際經濟交通の基本をなす通貨及び關稅制度に於て兩國間に同盟締結の必要を痛感せざるを得ず、但し關稅同盟の締結に就きては他國の通商利害を考慮するの必要あると共に滿洲國財政收入の現狀より見て早急に之れが實現を期し得ざるものありと考へらるゝが故に茲には貨幣同盟締結の要望をなすに止めんと欲す

先づ國幣價値が金圓に比して上位を保ちつゝあるの事實は滿洲國の民度より見て不當なるは明白にして國幣價値をして民度に適應せしむるが爲めには之れが低下を必要とするものなり、此の意味に於いて我等は縮少政策裡に在る國幣流通量をして國幣需要量に適應是正せしむる目的の下に適度の「インフレーション」の實施を主張するものなり

次に國幣對金圓の價値關係が不安定にして常に動搖しつゝあるの事實は日滿間の貿易に投機性を附與し又金銀の變動に由りて日本の對滿投資を危險ならしめ滿洲國資源開發に必要なる日本資本の輸入を萎縮せしむるものなるは之れを認めざるを得ざるものなり

左れば我等は日滿貨幣同盟の締結又は滿洲國金本位制採用實現迄の過渡制度として爲替管理其の他の方法に由り日滿貨幣價値關係の安定化を要望せざるを得ず

最後に、吾等は日滿濟濟相互發展を期するに缺くべからざる兩國貨幣價値關係安定を實現するがための最善的手段として茲に日滿貨幣同盟の締結を要望するものなり

哈爾濱日本商工會議所提出

第八號議案

興業金融機關設置要望に關する件

理由

滿洲國には從來幾多の內外金融機關存在して各其の機能を發揮しつゝありと雖も東洋拓殖會社を除く他の總ては外國爲替及び短期金融方面を司るものに過ぎずして未だ長期興業金融方面に於ける適當なる機關の設立を見る事を得ざるは我等の遺憾とする處なり

特に滿洲國資源開發を促進し[illegible]低利長期の資金を供給すべき興業金融機關設置の急務を痛感せざるを得ず依而我等は茲に本機關の緊急實現を要望するものなり

哈爾濱日本商工會議所提出

第九號議案

滿洲國々有鐵道北滿向保稅輸送實施並びに哈爾濱保稅倉庫設置方促進要望に關する件

理由

北滿鐵路には從來保稅輸送並に保稅倉庫制度實施せられ居るに拘らず、滿洲國々有鐵道に未だ本制度の設定を見ざるは、兩者を對比して我等の寔に遺憾とせざるを得ざる處なり更に北鮮諸港に連繫する新交通路の完成を見たる今日本要望の實現は北滿商工界に躍進的便益を供與するに到るとともに他面晩近農村疲弊に基く北滿經濟界振興の重因となるべきは明かなり

我等は北滿產業界發展の癌種として多年其の是正を要望しつゝある松花江二重課稅徵收即時撤廢、轉口稅廢止、噸稅改正等とともに速かに滿洲國國有鐵道北滿向保稅輸送の實現並びに哈爾濱保稅倉庫設置促進方を關係當局に要望せんとするものなり

哈爾濱日本商工會議所提出

第十號議案

滿洲國私設鐵道助成法制定方要望に關する件

理由

滿洲に於ける鐵道としては滿鐵、北鐵、國有鐵道あるも廣袤日本帝國の數倍を有する滿洲國としては、未だ之れを以つて足れりとなす事を得ず

特に北滿方面は晩近軍要幹線の敷設進捗大に見るべきものありと雖も眞に滿洲國內國有鐵道網の完成を期するには前途猶は幾多の星霜を數へざるべからず他面國道建設局に由る國道網完成も亦之れと規を等しくするものなり

我等は滿洲國產業開發上居住往來の安全自由を增進せんが爲め速かに滿洲國私設鐵道助成法の制定を要望し、國家の保護助成の下に主要各地に私設鐵道の建設せられん事を希望して已まざるものなり、現在鐵道以外の交通機關としては馬車自動車トラックに依ると雖も治安未だ完からざる現狀に於いては警備上充分を期する事を得ず、幸に私設鐵道の敷設せらるゝ場合に於ては警備の秩序と擴充を見る事は容易なるべきは敢て我等の說明を要せざる處なり、又翻て考ふるに私設鐵道助成法制定の曉には私設鐵道事業が對滿投資の恰好なる對象となるべきは勿論之れに由りて滿洲資源の開發を容易且つ迅速ならしむるは明白なるべし

我等は如上の理由に基き滿洲國私設鐵道助成法制定方を關係當局に要望せんとするものなり

哈爾濱日本商工會議所提出

第十一號議案

土建請工事及び用度品現地入札並びに購入方實施要望の件

理由

官廳及び特種會社の工事入札並びに物品購入は概ね本部の所在地に於て行はれ滿鐵は大連、鐵路總局は奉天、關東軍及び滿洲國は新京、地方の商工業者は入札及納入に參加する事困難にして利益の均霑に浴し得ざる事となり、隨て滿洲の繁榮を本部所在都市に偏寄せしめ地方當然の繁榮力を奪ふ嫌あり、其の結果は遂に滿洲全体の均等的經濟發展を阻害する事大なるものあるを信ず依而我等は假令最後の決定は之れを本部所在地に於て行はるるとするも入札並びに購入は地方現地に於て之の實施せられん事を關係當局に要望せんとするものなり

鐵嶺商工會議所提出

第十二號議案

滿洲國鑛業法施行促進に關する件

滿洲國鑛業法の施行に關しては建國以來夙に要望され政府當局に於ても亦速に之れが施行方を明示されたるところなるも未だにその發令を見るに至らず如斯は徒らに斯業の進出を阻止し滿蒙資源の開發を空しく停梭せしむるものなるを以て斯界の發展上速に本法の施行方に關し本會の決議を以て滿洲國當路に要請せんとするものなり

新京商工會議所提出

第十三號議案

不動產權利確保に關する件

理由

滿洲國の土地制度は複雜にして土地台帳の基本となるべき地籍の設定無く不動產登記法はあれども之亦頗る不完全なるものにして其地劵は信を措き難きものなる上に不動產競賣法の制定も無き爲め擔保不動產の處分に關しては執行法に依り民事訴訟を提起し其の判決を待つにあらざれば執行し得られざる狀態にあり斯くては不動產の權利を確保ずること難く延いては滿洲國の經濟的發展を阻碍すること大なるものあるを以て速かに、一、土地制度を確立すること二、不動產登記手續を整備すること、三、不動產競賣法を制定すること四、不動產に對する二重登記を改むること等を滿洲國政府に要望せんとす

新京商工會議所提出

第十四號議案

滿洲主要都市に保稅倉庫の急設並に關稅訴訟制度の制定を要望するの件

理由

海港地より遠く隔り居る主要都市にありては其の輸出入貨物の課稅に關し不服ある場合に於ても貨物は既に關稅代辨者に依りて納稅せられ引取り發送後となり異議の申立を爲し得ず且つ滿洲の如き海港地少き所に於て全輸出入貨物を二三海港地に於て課稅する結果非常なる時日を要し商機を逸すること尠しとせず、政府は宜しく主要都市に保稅倉庫を設置し此の種不利不便を取除せられ度し、尚は現時に於ても實際上關稅の賦課に關し不服ある際口頭又は書面を以て再考を促し得らるるも之を法律的に考察すれば單なる事實行爲に過ぎずして受理すると否とは稅關當局の自由なりとも解し得らるべし故に國家は至急關稅の賦課に對し不服ある者を救濟する方法として異議及訴願に對する制度を制定し政府に向つて稅關の課稅處分に對し反省の申立及監督を求め得らるゝ方法を制定せられんことを要望す

新京商工會議所提出

第十五號議案

權威ある日滿經濟委員會の設立さるる場合其の委員に在滿商工業者中より代表者を加へられんことを要望の件

理由

仄聞する處に依れば當局に於ては日滿經濟統制並に滿洲國の經濟的開發を指導すべき機構整備の爲め權威ある日滿經濟委員會を設置すべく目下銳意研究中とのことなるが此の種機關の制定は寔に時宜に適したる企圖なるを以て速に實現せられん事を望むと共に委員中には現地の事情に精通する在滿商工業者を加ふることは緊要缺くべからざるものありと思料するを以て之が實現の曉は在滿工業者中より代表者若干名を委員に加へられんことを豫め當路に要請せんとす

在外公館に商品陳列所設置

日本商品進出策として

【大阪國通】近來中、南米各地に於る日本品進品は目覺ましきものがあり外務省では更に之に拍車をかける爲在外公館に日本商品陳列所を設置する事となり、五日その斡旋方を大阪商品陳列所聯合會に依頼して來た同會では直ちに全國各會員陳列所に勸誘狀を發したが、目下附屬陳列所設置が決定してゐる公使館並に領事館は左の六館である

チリー公使館、リマ領事館、サンポウロ總領事館、パナマ領事館、ギリシヤ公使館、ペルシヤ公使館

九月中卸賣物價指數

【東京國通】日銀調査によれば九月中卸賣指數は前月より一分三厘高の一七九、二で調査品五十六の中騰貴二十四、低落十三である

樺甸縣葦沙河

夾皮溝金廠調査概要（二）

大同殖產調査班長 東京帝國大學教授　門倉三能

今回の踏査の際は吉海線の磐石縣より（呼蘭鎭）を經て官街に至る一六〇滿里、之より紅石拉子（紅石鎭）を過ぎ老金廠を經て夾皮溝に達する一八〇滿里、計三四〇滿里の陸路をとつたのであるが、道路は概して廣大なるも諸處に濕地多く、殊に七月の雨期には泥濘車軸を沒し、加ふるに河川氾濫して物資の運搬は至難であつた

要するに春夏秋の三期は交通困難であつて、唯冬期河川結氷後に於てのに橇或は自動車を使用する事が出來る狀態である

夾皮溝部落は昭和九年九月一日現在の調査によると戶數一四三戶人口六七二名を算し、上溪谷に沿ひて市街をなし、上流より下流に向つて上戲臺、寶戲臺及下戲臺の三區に分れ東端には東岸子門（東門）後二者の境界には西岸子門（西門）がある

樺甸縣第七區第一甲壯丁團三〇名は西岸子門に隣接せる寶戲台に駐屯して該地の警備に任じてゐる、鄕寄代辨所は上戲台にあつて五日目每に鄕便物を紅石鎭を經て樺甸縣域に遞送してゐる

面白いことに此鄕便脚夫のみは絕對に匪害を受ける事がない様であるが、之は之等脚夫が匪賊の文通にも便利を圖るが爲であらう

電話線路は此處から紅石鎭を經て官街に通じ、以て吉林省域或は石縣域に通話し得る事となつてゐる

往年老韓家の夾皮溝に於る豪勢なる威力を今に示してゐるものに大房子と老韓家西大院とがある、共に上戲臺にあり大房子は元の會房であつて韓家事業の樞要なる衙門である

□山金鑛床□

山金鑛床は海拔八百米餘の金銀壁嶺の西の麓即ち葦沙河の溪源地方に露出してゐるものであるが、旣稼行鑛區は約五平方滿里に過ぎず、東は金銀壁嶺の高峰を、西は下戲臺を南は金銀壁嶺南山を、北は小北溝及び北山を以て境としてゐる

但し夾皮溝は韓家領有の稼行地域であるから、鑛脈の延長する處即ち鑛區と解釋される

從來韓家直營の鑛區を官井子といひ、韓邊外に居住する人民に貸與稼行せしめてゐた鑛區を民井子といつてゐる官井子は北山に於ける大房子北溝の中流にあり、下十合、十三合、四方井八人班兒（老洞）小錢兒等の諸坑は嘗て稼行の地である、日露戰役の直前露人モーズ氏の開坑した大鼻子井と今回の調査の結果發見開坑して「大日本井」とは勿論官井子の區域內に屬すべきものである

民井子には東駝腰子、北山南山の三地域がある、東駝腰子民井子は北溝の溪源地方から金銀壁嶺を越え葦沙溝に亙る地域であつて北溝溪源には駝腰子北井計五坑駝腰子小錢兒駝腰子井、駝腰子西坡井計三坑があり往時の稼行坑口は總計卅八坑の多きに達してゐる

北山民井子は小北溝から寶戲臺北溝に至る北山地域であつて略々南北に走つて居る分水嶺によつて東西の二區に分たれて居る、東區は立山錢と呼ばれ東側に總計三十三個の舊坑があり、西區は西駝腰子と呼ばれ西側に總計四十二個の舊坑がある、又寶戲臺北溝の左岸には高麗井と呼ばれる舊坑もある

南山民井子は夾皮溝市街の南側に當る南山地方にある、即ち西岸子門に近い大猪圈であつて舊坑六ヶ所がある、第一號坑は寶戲台の南方小距なる小溪谷に第二第三第四第五第六の五坑區は西岸子門に近い下戲台の南方小距なる河岸にある

□金銀壁嶺露頭□

金銀壁嶺露頭が官井子鑛床の連續である事は今回の調査によつて明確となつた所であつて新に發見された處によるその延長は百七十米に亙つて

最後の切札八枚

女八人感激時代（合作）

柳　咲子……峯　吟子
大林梅子……若水絹子
澤　蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
（挿畫　大附孝丈畫）

‖港の彼女達‖

33　國際都市（十四）　（作者）峯吟子

那里子は、フイリッピンの踊子の巧い船員の膝の上にのつて キヤツキヤツ騷いでゐた。

『フン』

『あの人、あんたとよほど親しいの』

『いやあ、一寸知つてるだけなんだ』

工藤二郎は、容慘げたが、肚には、たしかにドキンときた。

『さう、あたしあの人に、これを讓つてやらうかと思つてる』

『何を』

『グリンと、ボスを』

『何を下らない』

『あの人なら、きつと平氣よ。巧く捌いて行くわ。あの人、今に凄くなるわよ』

『さうかも知れんな』

那里子は陽氣にころした。そして志摩子の隣に倒れかゝるらしく、眼をパチパチさせながら、

『エ？　エ？』

と訊き直した。

フイリッピン人は、柄になくしきりに含羞んで、ボキボキ指を鳴らし乍ら、小鼻をふくらませてゐる。

『いやんなつちやうわ全く。拗いのなんのつて』

那里子は流石にポツと上氣しながら、聞が惡く、志摩子に話しかける。志摩子は、それには答へないで、いやに優しく、につこり、笑ひ乍ら

『ふふ……分つたかい、分らないかい、この助手の馬鹿野郎、……分つて、分らない、

『こちらに來て、まだ間もなくでしよ。それでゐて、もう、黑川つて、華族のボンチ、知つてるわね。あの男を、捌まへて、引き廻してゐるのよ。あんた、用心しないといけないわ』

『僕は大丈夫さ。そんな柄でもなしね』

『と言つてゐながら、もう取引は、すんでる口かも知れないわね』

『何を下らんことを……』

工藤二郎は、打消し乍ら、苦笑した。なる程、那里子との取引は、もう濟んでゐた。

志摩子は、不圖、工藤を置いてきぼりにして、那里子のテーブルへ、近附いた。

那里子は、フイリッピン人から、接吻を强要されて、子供のに、イヤイヤをしてゐた。

『ねえ、馬鹿野郎。おとなしくするんだよ。おとなしく』

フイリッピン人は、興冷めた顏を癈めて、那里子を膝から下

赤んべい、つてことよ、……赤んべい、バカ野郎はね、アイラヴユーつてことよ』

と、其の男は、たゞ煙に卷かれて眼を細め、無暗にボキボキ指を鳴らし乍ら、たつた一つの聞き覺えの日本語を、たどたどしく發言するのだ。

『ありがと、ありがと……』

聞き違へてゐるのだ。志摩子の愚弄の言葉を、自分に都合のよい様に。

『分つて、分らないだらう。バカヤロウ』

すると、哀れなフイリッピン人は

『バカヤロウ、バカヤロウ、バカヤロウ、アイアンダスタンド』

と、すつかり、よろこんでゐる。那里子と志摩子は眼を見合せて、笑ひ出した。志摩子は、笑ひ乍ら、彼の手を握つて、打ち振りながら、

『ねえ、だから、あんた、シャンパン奢つて頂戴いゝでせう』

重要議案山と積み
滿洲商議聯合會けふ新京で開く
先づ諸般の報告役員選擧後 菱刈大使の招宴へ

第十八回滿洲商工會議所聯合會は六日午前十時二十五分から八島通土建協會々議室で主催者側會頭石崎廣次郎氏議長席について開會、來賓として星野滿鐵商工課長、大原地方委員長、堂本朝鮮總督府事務官、高橋郵便局長その他二十余名列席、代表委員として石田奉天、高田大連、瀬之口安東、加藤哈爾賓、紀藤鐵嶺、國營口、川島開原の各會頭、鶴見四平街、猿渡遼陽、田中撫順の各會長兒玉奉天、長々大連、新田安東、中西哈爾賓、松崎鐵嶺、日下營口の各理事地元新京商工會議所の議員が出席、石崎會頭の開會の挨拶について張實業部大臣、守屋大使官參事官、星野滿鐵商工課長の祝辭、廣田外相、町田商相、岡田拓相、林滿鐵總裁、郷日本商工會議所會頭、守屋大阪商工會議所會頭の祝電の朗讀があつて峰村理事代理より聯合會開會に至る經過報告、前聯合會取扱事務について中西哈爾賓會議所理事より經過の報告をなし會計委員の選擧に入つたが議長に指名を一任直ちに安東、營口、鐵嶺の三會議所を指名して休憩に入りそれより一同會場の前で記念撮影をなし大使招待の賓宴樓における午餐會に臨み午後二時より議事に入つた

辭任說等は考へられぬ
津島次官談

【東京國通】藤井藏相は五日朝河田翰長に對し五日の閣議には出席する考へであつたが醫師に相談したところ健康が思はしくないから出ない方がよいだらうといふ事であつたため缺席する旨を傳へたが、豫算編成期及び臨時議會を控へて藤井藏相の病狀は各方面より重視されてゐる、但し病氣辭任問題の如きは單なる憶測に過ぎず津島次官は五日左の如く語つた

藏相の病氣は惡くなく熱の如きも少しもない、今週だけ靜養、來週からは登廳する事になつてゐる、辭任の如きは絕對に考へられない

日英通商提携 協力機關設置決定

【東京國通】目下渡滿の途にある英國產業聯盟滿洲視察團一行は過般滯京中財界經濟界方面の有力者と日英兩國通商競爭調整並ひに兩國の經濟的提携につき隔意なき意見の交換をなした結果これが目的の貫徹を期するため何等かの形に於て恒久的な協力機關を設置するに決し經濟聯盟の高島主事と英國視察團側ロック氏を擧げて委員となし具體案を作成せしめることゝなつたが双方に於て目下考慮中の主なるものは兩國實業界の有力者を網羅し得る日英貿易委員會の如きものを設置せんとするにあり右委員會の手よりひいては世界市場に於ける日英兩國の地盤協定の締結と云ふが如きものに迄進展せしめんとする意氣込みで英國視察團一行が滿洲國視察を終へ再び來京する際更に案を練り右委員會設置迄に漕ぎつけ度い意向である

對政策を轉換す 時が來た
英產業視察團長の談話
各方面から重大視

【東京國通】五日の東京日日所報によれば英國產業視察團長バーンビー卿並に銀行家セリグマン氏は

渡滿の途奈良に於て左の如く來朝以來最初の率直且つ重大な意見を吐露した右は英國の對日政策轉換と日英國交上に一大エポックを劃すべき重大性を有するものと注目されてゐる、

日本最近の國力の發展は驚異に値するもので世界經濟の一決定權をさへつかまんとしてゐる、英國は過去の對日政策から親日態度に改めねばならぬ時となつたのだ、今日英國の識者は殆んど總て日英同盟の復活を望んで居る、米國に對する氣がねもなくなつた、從つて日本にさへその意志があれば同盟の復活は案外簡單になされるであらう、たゞ問題は通商關係、殊に綿糸布貿易の調整にある我々は單なる友好使命でなく實際のビジネスを語りに來たのであるから

滿洲に於ける經濟的具体的諒解を遂げて行きたい提携についても日本の資本家とシンジケートを作り資本的に協力出來れば幸である

藤井藏相 議會に耐え得るや憂慮さる

【東京國通】藤井藏相は豫算編成や風水害豫算、緊急編成に過勞の結果風邪で靜養を續けて居るが今週中は出勤困難で一時的に恢復しても臨時議會、通常議會の激務に對して耐えるか何うか首相を始め政府部內で憂慮して居り議會中

北鐵讓渡細目交涉 着々日ソ間で進行
協定調印は十一月十日ごろ

【東京國通】北鐵交涉細目交涉は目下着々進行中でソ聯大使ユレニエフ氏が本國に請訓中の訓令も既に到着ソ聯大使館は右に基きソ聯側の諸條件を廣田外相に提示するところあつた、かくて廣田ユレニエフ兩氏の會見も極めて近日中に行はれる豫定でソ聯側の右案に基き更に折衝を重ねる事になつて居るが殘る重要問題は僅かに二、三に留り廣田ユレニエフ兩氏の二、三回の會見によつて大体一切の交涉を完了更に大橋ユレニエフ會見となりそれより協定の起草に着手することとなるが協定細草には相當日數を要する見込みなので協定調印は幾分當初の豫定より遲れ十一月十日前後となるものとみられる

クヅネツオフ氏 八日東上

【ハルビン國通】北鐵讓渡の滿ソ妥協案成立と共にモスクワ政府は現地ソ聯側幹部に命じ細目協定の資料を蒐集せしめて居たが五日右資料の蒐集を終つたので北鐵副理事長クヅネツオフ氏は八日右資料を携へて東京に向ふ事となつたが同氏の到着と共に滿ソ兩代表者間に細目協定が開始され北鐵交涉も急轉直下調印の運ひに至るものではないかと觀られて居る

ソ聯從業員引揚期に多少の隔り!
ユ大使本國へ請訓を約す

【東京國通】ユレニエフ大使は五日午後五時半廣田外相を訪問二時間半に亘り懇談したが、右會見に於ては既にソ聯側より提出されたる北鐵讓渡條件及び細目に對する滿洲國側の意向につき廣田外相よりユレニエフ大使に逐條的說明が行はれた、即ちソ聯提出の細目は

一、現金は三ケ年賦とし第二年度、第三年度分に對する利子及びこれに對する日本政府の保證を要求する

二、物品支拂ひは二ケ年賦とし同樣日本政府の保證を要求し且つ品目は融通自在とす

三、第一回納金の時期を以て實際上の讓渡期と見做す

四、從業員の引揚げは三ケ月の豫告期間を設けその期間內に完了せしむ

等が主なるものであるが、これに對する滿洲國側の意向は一及二に對しては尙多少の意見が存するも支拂保證に關しては日本に於る銀行團の引受其他適當なる方法の發見が可能であり三に對しては調印を以て接收期と認めるが、納金の時期には、兩者何等の對立意見は認められず、四に對しては事實上運行繼續の鐵道の接收なる事實に鑑み、最も注意を要する點であり、ソ聯側は調印支拂を以て直ちに從業員の引揚げを行はんとするに對し、滿洲國側より圓滑なる引繼ぎを要求し、多少の間隔は此點に存在するといふにある而して同日の會見に於てユレニエフ大使はモスクワ政府の訓令外事實として二、三の點に關する諾否を留保し、至急本國政府に請訓する事を約し、同會見を終つたが、廣田、ユレニエフ兩氏は更に二、三回會見を行ひ、次で大橋ユレニエフ會見となる模樣である

山道襄一氏南下

【安東國通】五日午前六時京城より來安した國同總務山道襄一氏は五日各方面と會見を終へ、機構問題に就いての意見を質した上臨時議會切迫し黨務多忙の爲北行の豫定を變更して同日午後十時發南下歸國の途に就いた

ソ側主張の重點は 日本側の保證要求

【東京國通】ユレニエフ大使は五日午後五時半廣田外相を訪問去る廿一日の廣田ユレニエフ妥協案につき重要懇談を遂げたが、先づ廣田外相はソ聯提出にかゝる北鐵讓渡細目にかゝる滿洲國側の意向を說明し大体兩者一致を見たが尙若干の點に關しモスクワ政府に請訓する必要あるため幾部は次回に讓る事となつた、右會見でソ聯側の主張する重要點は讓渡價格支拂に對する日本側の保證を要求する點にあるが廣田外相は右に對し、日本政府に於いても適當なる方法を講じ、ソ聯側の滿足の行く樣考慮する旨を明言、ユレニエフ大使も滿足の意を表しこゝに第一難關たる支拂保證問題は解決するに至つた、尙支拂方法及び引繼き從業員の引揚期間に關しても多少の相違點あるも更に兩三回の會見で妥協は可能とみられ細目は五日入京した專門委員森科長とソ聯側との間に交涉開始される筈で前途極めて樂觀視されてゐる

水路會議の技術委員會遲延
滿洲側委員長は堀內事務官

去る九月四日正式調印を見た滿ソ水路會議に基く第一回共同技術委員會は十月四日ブラゴエチエンスク市において開催の豫定のところソ聯側委員長の到着遲延のため一兩日延期された、兩國側委員長は左の如くである

滿洲國側
委員長 堀內航政局事務官
委員 黑河航政局分局員三名

ソ聯側
委員長 ムハメンコ（アムール航船局長代理）他三名

農林省調査の各地方被害

【東京國通】農林省調査による各所の被害は

一、九州、四國旱害 一億四千萬圓
一、北陸水害 三千四百萬圓
一、東北水害 五百萬圓
一、東北冷害 九千萬圓
一、關西風水害 二億五千萬圓

駐支日本公使館の昇格 適當の時機に斷行

【東京國通】クライヴ英大使は五日午後四時外務省に重光次官を訪問、駐支イタリー公使館の大使館昇格に關通して日本側も昇格の意向ありと云はれるが眞意如何と質したが重光次官は有吉公使も大使の資格を有し大使館昇格には支障はないが、イタリーに追隨する意向はない、適當な時機を見て斷行する意向だと傳へクライヴ大使は英國としても速急に昇格の意思はないと述べ午後四時半辭去した

延琿木材協會組織さる

【圖們國通】軍部の斷乎たる態度により間島、琿春一帶の木材業者が從來の通匪による採伐が全然不可能となつたので、かねて間島同業者はこれが對策に腐心中だつたが今回蔵々木材業者の行動に統制を保たしむるべく延、琿木材協會を組織することとなり八日延吉に於て之れが發會式を擧行する事となつた、協會成立には豫め軍部も諒解を與へたる模樣で團体の力により積年の弊習を一掃して健實なる森林開拓に從はしめんとするものである

灌漑用水溝にまたも爆彈を投ず
アリゾナの排日依然熄まず

【フイニツクス四日發國通】ソルトリバー平原に於る日本農民排斥直接行動はアリゾナ州政府の再三の保護にも拘はらず排日暴徒團は四日午前零時フイニツクス市近郊にある福岡縣人瀧口某の住宅から三十呎ばかり距つた灌漑用水溝に又しても爆彈を投じ爆彈は大木を倒しその爆音は十哩四方に迄響いた、又四日農家石川某の長女靜枝（一八）が近所の家から歸る途中豫ねて溝に裝置されて居たダイナマイトが爆發し靜枝は泥まみれとなり輕傷を負つた

「滿洲の印象 充分視察してから」
來奉のメ米記者團長語る

奉天より平津方面を經て上海に赴く豫定

【奉天國通】滿洲視察の爲渡滿した米國記者團メレフト團長以下廿三名は五日午後二時着安奉線列車で來奉、何れも夫人同伴と云ふ華やかな滿洲國入りである、ホテルに落着いたメレフト團長は一行を代表して左の如く語つた

安奉線で奉天に來たが途中は丁度アメリカ西部を行く感じであつた、奉天が斯の如く大平原の中央に立派に建設されてゐる事には驚いた、滿洲國の印象は淺いから充分視察した上歸途再び來奉正確な感想を述べ度いと語り同三時十五分から一同打揃つて北陵見物に赴いた

市政籌備處長後任 徐總務科長有力

【吉林國通】程吉林市政籌備處長逝去後その後任問題は市政公署昇格を目前に控へ民政部當局でも相當の考慮を拂つて詮衡中なるものゝ如くであるが、結局省公署關係要人中より任命される模樣で目下下馬評に上つてゐる顏觸れ五、六名を數へられるが最も有力視されてゐるのは徐總務科長である

清水代議士來京

衆議院議員清水銀藏氏は朝鮮經由五日夜來京、中央通り國都ホテルに滯在、新興滿洲國の首都を視察中で六日午前中本社を訪問したが九日頃出發

在哈日人救恤金十五萬圓近く下附

【ハルビン國通】滿洲事變勃發以來當地在留日本人を守り傷つき又は財を失ひ損害を蒙つた日本人に對し政府では日本人救恤金として十五萬圓々當地總領事館に送つて來た、近く夫々下附される筈である

間島省總務廳長に 松下芳三郎氏を推擧

【京城國通】滿洲國より近く創設される間島省首腦部官吏の推薦を依頼されて居た朝鮮總督府では種々人選の結果總務廳長として現慶尙南道內務部長松下芳三郎氏を推擧することとなり近く正式手續をなす筈でその他も目下詮衡中である

共產軍益々猖獗 政府軍の死傷七萬

【東京國通】五日某所着電によれば四川省侵入の共產軍の猖獗狀態は猛烈を加へ一時萬縣に退却中の徐向前軍も四川省主席劉湘の辭表提出その他省政府の混亂狀態に乘じて攻勢に轉じ巴中以下各地を陷落せしめて目下重慶、合川方面に進出中であり更に省黨部に於て共產軍が謹漢その他を占領し萬縣方面に進出し省政府軍包圍の形勢を示すに至つた四川省內に於ける今回の共產軍動亂に於て政府軍の損害は甚大にしてその死傷約七萬武裝解除を受けたもの約三萬を算え共產軍の勢力徒らに上昇の一途を辿つて居る

その日く

□第十八回全滿商議聯合會開く會議に終始せざるを望む

□英產業視察團代表對日策轉換の要を說く、今更日英同盟復歸でもなからう

□スターターと騎手の奇怪な態度から競馬大紛擾、取締官の眠つてゐるのが最大原因

□又も城內外二ヶ所に擧銃、掠奪の騷ぎ、極盜横行時代までは間があるが

□決して々々在滿機構反對が祟つたのではないと代辯して置かう

人事往來

▲金井清治氏（元大使館警務部第三課長）五日午後四時三十分發大連へ
▲小川順之助氏（大連市長）同上奉天へ
▲野間信市氏（關東廳外事課長）五日午後七時三十分着大連から
▲原田技師（陸軍省）六日午前九時發大連へ

團体

▲三重縣神風義塾生十五名六日午後四時三十分發南行
▲東京府立第二商業學生四十一名六日午前六時二十分發南行
▲京都武專學生十八名六日午後八時十五分歸京哈市から太陽ホテル投宿七日午前十一時三十分發南行
▲朝鮮水產會社員三十名六日午後八時十五分歸京哈市から旭ホテル投宿七日午後十一時發南行
▲神戶私立學校長二十名六日午後三時二十五分歸京東亞ホテル投宿七日午前六時二十分發南行
▲熊本菊池農蠶學校生三十九名七日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行
▲北海道町村長團十名八日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ九日午後三時二十五分歸京吉田屋投宿十日午後四時三十分發南行
▲山口縣小學校長團十名八日午後九時三十分來京吉林から吉田屋投宿十日午前八時三十分發哈市へ

海外經濟

倫敦銀塊 [illegible]
同先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナコンダ株 [illegible]

▲米棉 [illegible]

▲上海標金 現物 十月限 十一月限 十二月限 一月限 三月限 五月限 七月限 [illegible]
昨日引値 高値 安値 本日寄値 步 [illegible]

▲上海日本向 賣 買 賣 買 賣 買 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 十三日限 寄付 步値 引 高 安 出來高 [illegible]

各地市場

▲大連上海向 [illegible]
▲大連匯合向 [illegible]
阪神日米 第一回 [illegible]
▲大阪株式 大株 同新 鐘紡 同新 [illegible]
▲同短期 [illegible]
▲大連株式 大連 鐘新 東新 日產 [illegible]
▲奉天取引 滿鐵 東新 大新 日產 [illegible]
豆先 豆粕 品 新 [illegible]

▲大阪三品 當限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限 [illegible]
鐘新 滿鐵 [illegible]
仁川期米 當限 中限 先限 [illegible]
▲大連特產 ◇大豆 袋込 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 ◇豆粕 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 ◇豆油 現物 十月限 十一月限 十二月限 一月限 ◇高粱 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]

新京市況

優特 豆 大豆 小豆 混保 大豆 十二月限 出來高 [illegible]
鈔票 十月廿八日 十月十三日 鈔票對金票 出來高 [illegible]
金票對 金票對 國幣對 國幣對 鈔票 [illegible]

城内外二ケ所に又も拳銃棍棒强盗

日滿官憲の警戒も何のその

寛城子と同犯人か

四日夜寛城子街道に拳銃强盗が現はれ邦人を襲ひ衣類を强奪した事件につき新京署を初め日滿官憲協力で犯人捜査中の折柄五日夜又も附屬地内外の二ケ所に拳銃棍棒を所持した强盗が現はれた……五日午後八時ごろ和泉町四丁目二番地雜貨商孫鳳祥氏方へ拳銃を所持した二人組强盗が押入り拳銃を突付け金を出せと脅迫し現金六十圓を金庫から强奪して悠々逃走した、届出に接した新京署では全市に非常線を張るとゝもに署員の非常召集を行ひ倉田司法主任指揮の下に犯人捜査に努めたが今朝までには逮捕するにいたらなかつた、犯人の人相、手口から推して四日午後十一時ごろ寛城子道路で邦人を襲つた犯人と同一とにらんでゐる

これは十五六人の棍棒强盗團

同日午後十一時ごろ鐵道北火葬場北方の滿人苦力小屋に棍棒を所持した十五、六名からなる强盜團が襲ひ食料品、衣類を强奪逃走した、届出とゝもに目下首都警察廳で犯人捜査中である

に比して四分の一の速度であるが本營業開始と同時に聊かスピードアップさるゝ筈である、尚凌源平泉間は本年末竣工の豫定であるが平泉承德間は今尚ほ測量中であり同線の開通期は恐らく明後年春と豫定されてゐる

拓務案支持を强調

けふ警察招魂祭

新京署でも招魂祭遙拜式

關東廳警察招魂祭は六日午前十時から旅順で盛大に執行されたがこれと同時に新京署では同署講堂に祭壇を設け全署員を初め大使館、關東廳出張所々員集合し新京神社井上神官祭主となり嚴かな招魂祭遙拜式を擧行し渡邊警部は在新京警察官を代表し在滿機構改革に關し拓務案が破れ折衷案が閣議を通過したに對し五千の警官はこぞつてこれに反對し飽くまで拓務案支持をなすべく團結し猛運動をなしてゐる旨の報告文を朗讀した（寫眞は新京署の遙拜式）

報告文

本日旅順に於て關東廳殉職警察官招魂祭を施行せらるゝに當り玆に署員一同を會し遙拜の式を擧げ關東廳三十年の光輝ある歷史に盡忠の血潮を以て記錄し國策遂行の第一線に立ち一死以て吾等の進むべき道を宣示し聖地に眠る先輩の英靈に告ぐ

這般在滿機構改革問題起るや吾等五千の警友は決然として起ち誠情を披瀝し立憲の本旨に則り文武の本分を誤らす國家を泰山の安きに置き以て列聖の大御心に副ひ奉らんと盤石の如き信念のもとに一致團結總ゆる困難を排し必死の活動を續け來りたるも不幸正論の容る處とならす遂に吾人の主張に背馳する政府大綱案の決定を見るに至れり固より國策の樹立は中央要路の司るところ吾人の濫りに私議すべきにあらすと雖二十萬の生命と數十億の國帑を犠牲とし國際的孤立をも辭せすして獲得せる滿蒙に於ける帝國權益の行使に遂て一大蹉跌を來さゝるなきやを想ふとき吾等憂國の赤誠を如何にせん斯の如くんは妖雲空に漲り天日爲に暗く何時の日にか光芒を仰くを得んや玆に吾等は益々團結を鞏固にし一身一家を拋つて所期の目的貫徹に邁進し先輩の偉業に副はんことを期す、先れ英靈來り承けよ

主家の金を横領逃走

老松町一丁目一番地下の野園こと富山力藏氏方店員金承、（一八）は五日午後一時三十分ごろ主人から現金百五十圓を新京郵便局に受取方を命じられたのを奇貨として横領し行方をくらました

竹葉小火

六日午前十一時三十二分市内三笠町三丁目三番地食道樂竹葉こと井窪督方から發火し新京消防隊員出動鎮火につとめ五分ばかりで消しとめた、原因は滿人ボーイが藁灰をつくるため裏庭の塀のそばで藁を焚いてゐたのが塀に火が移つたのである、損害は塀が燃えたゞけで僅少

板凌線の本營業は來る十一月初旬

去る九月一日より滿鐵建設事務所の手によつて假營業を開始した板凌線（錦縣北票間大板驛目下は拉北營子を使用）は今夏の水に禍されて本工事は意外に遲延したが愈よ十一月初旬滿洲國に引渡し鐵路總局に委託本營業を開始することゝなつた目下の板凌線は朝陽凌源間百三十粁を約六時間で走破するので時速僅に二千粁内外で連京線のハト號

役員の不注意から

第四日競馬大紛擾

奇ッ怪なスターターと騎手

新京賽馬倶樂部の秋季競馬第四日目四日は關岳秋祭の休日と秋晴れに惠まれて最近にない多數の入場者を迎へ熙財政部、謝外交部兩大臣を始め遠藤總務廳長ら滿洲國要人の顏觸れも見えて好番組のレースにファンを

＝熱狂＝ さしたが、レースのクライマックスともいふべき第十競馬でスターターの不注意から一大紛擾を惹き起し一時間餘にわたつてファンと倶樂部役員との間に抗爭が續けられ折角の競馬日和に集つたファンの興味も殺がれて大官連もあきれて退場するといふ醜態を演じたがその眞相は次の通りである、第十競馬は各抽籤馬レース、距離千六百米、Bクラスの人氣馬大連霧島（騎手梶浦）北州（騎手脇山）愛宕（騎手白石）が出場の單勝式レースで馬券は愛宕三百余枚、大連霧島百余枚、北州三十余枚の順序で賣れ斷然愛宕が人氣を集めてゐたが、スタートの際にスターターは不注意にも北州が後向になつてゐた時に赤旗を振つてしまつたため北州は愛宕、霧島に後れること二百米でスタートした、ファンは先づスタートの不公正に對して囂々たる非難を浴ひせたが、次いで最後のコーナであるゴールから四百米手前附近まで一馬身前後で霧島とせり合つて來た愛宕のスピードがにはかに落ち、騎手を見ればぐつと手綱を締めつけながら無暗に鞭を入れるといふ不思議な

＝格構＝ で霧島にトップを奪はれたのは勿論、北州にもゴール百米前方で拔かれ本競馬始つて以來の醜狀を呈した、同クラスの馬が千六百米のレースで二百米も後れた馬に而もゴール間近で拔かれるなどは恐らくあり得ないことでスターターといひ、騎手の不可思議な態度といひ全くの醜レースを見せつけられた數百のファンは役員席に殺到して不公正なる事實を擧げ本レースのやり直しを迫つたが役員側では

＝言を＝ 左右にして取り合はず一萬霧島に對して十圓余の大穴拂戻しをしたため場内は險惡な空氣が漲り一時は事態を憂慮されたが、馬政局監督官もその責を採らず遂にファンは問題を後日に殘して引上げたほどである、最近の本競馬の弛緩した空氣に對して鬼角の噂もあり之等問題がキッカケとなつて馬政局當局では倶樂部組織より國營に發展せしむるのではないかと取沙汰されてゐる

詐欺犯人遂に御用

奉天彌生町七番地元奉天興業組合代表者河野通雄（五二）は昭和七年八月三日同町三丁目三番地趙君堂氏から四萬圓を詐取し巧みに姿をくらましてゐたが、五日午後三時ごろ吉野町新華旅社に情婦石井ヨネコ（二八）とゝもに止宿してゐるを悪運盡き新京署成松刑事に發見逮捕され取調べたところ右兩名は奉天を逃走するや新京、ハルビンに身を潛めてゐたが昨年チ、ハルへ高飛し親族に當る通遼ホテル經營者某方に潛伏、五日前、犯した罪の樣子を知る一方新京で商賣を初めるべく來京したものである、身柄は六日奉天署員に引渡した

内緣の妻口論の末家出

祝町二丁目三ノ三號室田次郎氏―假名―の内緣の妻甲斐ハナ（二二）は夫と口論し五日午前六時ごろ手提鞄一個を所持し無斷家出したので搜査方を願出た

特急「あじあ」の出現で急行一往復增

特急には幼兒も切符がいる

五日附社報で發表

滿鐵社報五日附をもつて特別急行列車、普通急行列車の急行料金、急行券發賣、その他詳細について正式發表された特別急行列車は大連、新京間第十一、第十二兩列車（あじあ）各等、普通急行列車は大連、新京間第十三、第十四（はと）同第十五、第十六、大連奉天間第十七、第十八、安東新京間第一、第二（ひかり）安東、奉天間第七、第八の十列車（いづれも各等）で從來のダイヤからすると連京間においてあじあの外に急行が一往復が增發着し、特急、普通急行料金は既報の通りであるが特に旅客の注意すべき點は特急乘客は特急券を求むる際に乘車すべき日、列車及び乘車驛を指定して求め指定列車の指定客車に乘車すること又指定乘車驛以外の途中驛から乘車することはできるがその座席を既に他の旅客に使用させてある時は餘席のない限り乘車させぬ（係員は乘車驛で旅客が乘らなかつたら他に使用させることが出來る）四歲以下の小兒が特急に乘る時は相當等級の乘車券を求めない限り乘車出來ぬ、特急券は列車出發の五日前からその日まで發賣、連京間急行と奉安間又は京安間急行とが奉天又は蘇家屯で相互接續して直ちに乘り繼ぐ旅客は一列車と看做される

特急の運行で準備に忙殺さる

小荷物は取扱はぬ模樣

いよいよあと二週間で特別急行が運行されることになり五日附でこれに伴ふ出札、客荷運輸などにつき改正發表されたが新京鐵道事務所、新京驛手小荷物取扱所など關係各係では事務の繁忙と、改正について早くもその準備に多忙を極めてゐる、なほ小荷物は未だ決定されないが多分今度のあじあでは手荷物の關係があるため小荷物だけは取扱はぬものとみられてゐる

特急券の發賣數決定

特別急行券の發賣驛は大連、大石橋、奉天、四平街、新京の五驛であるがそれぞれ特急券の發賣數の割當が決定された、新京驛の發賣數は▲四平街ゆき一等五枚、二等八枚、三等二十枚▲奉天ゆき一等十枚、二等三十二枚、三等八十五枚▲大連ゆき一等十枚二等二十二枚、三等六十枚

傷病兵還る

七日午後三時二十五分着列車で哈爾賓から傷病兵十六名、同四時着列車で拉法から同十六名來京、新京衞戍病院に一泊翌八日午前十一時半發列車で同院收容中の三名の傷病兵を加へた三十五名が内地轉療のため後還される

▲料亭千鳥の災難、夜寢入りばなでなかつたのは不幸中の幸、夜だつたらあれだけの損害だけでは濟まなかつたらう▲夕化粧をするにはまだ間があり外出するもの衣裳の手入れをするもの等々自由な時間だつたのでしあはせ▲ハガキの如きは蓄音機をかけて聞き惚れてゐるところを火事騷ぎ第一に着物をどうしやうと淚ぐんださうだ▲三十人近の妓どもまつ先にかつぎ出したのは稼業道具の三味線とはさすがさすがといへやう▲中にはあはててフエルト草履を簞笥に出したり入れたりするものもあつたさうだ▲千太姐さんの如きは神樣を神樣をと先づ第一に神樣を避難させやうとしたさうだが何神樣か▲藝者部屋へは火は來ぬがポンプのホースを天井に引込んだので大騷動、その中に薄暗い部屋であはてず騷かず行李を始末してゐた妓▲何でも朝内地へ歸る等だつたのがおくれてこの騷ぎにあつた文龍だといふ

第三次秋季競馬 第五日成績

十月五日（金曜日）

第一競馬（呼馬六頭）一八〇〇米 （一）城山（騎手有吉）二分三一秒二 （二）伏龍泉 配當（單）四圓一〇錢（複）三圓三〇錢 一圓一〇錢 揺彩票一等 二五圓六〇錢 二等 六圓四〇錢 等外 二圓〇〇錢

第二競馬（各抽三頭）一八〇〇米 （一）餅餌（騎手梶浦）二分四二秒四 （二）玄海 配當（單）三四圓二〇錢 揺彩票一等 四二圓六〇錢 等外 五圓三〇錢

第三競馬（各抽六頭）二〇〇〇米 （一）一（騎手清水）二分四八秒四 （二）天成 配當（單）三圓二〇錢（複）三圓三〇錢 四圓六〇錢 揺彩票一等 九二圓一〇錢 二等 二三圓〇〇錢 等外 七圓二〇錢

第四競馬（秋抽八頭）一六〇〇米 （一）寶石（騎手白石）二分二六秒一 （二）第二金幸 （三）第二天峰 配當（單）三圓五〇錢（複）四圓六〇錢 四圓五〇錢 六圓二〇錢 揺彩票一等 一三三二圓九〇錢 二等 六六圓五〇錢 三等 三三圓二〇錢 等外 一六圓六〇錢

第五競馬（各抽三頭）一六〇〇米 （一）愛宕（騎手梶浦）二分一六秒四 （二）羽衣 配當（單）九圓〇〇錢 揺彩票一等 一一七圓三〇錢 等外 一四圓六〇錢

第六競馬（秋抽六頭）二〇〇〇米 （一）天勝（騎手丸山）二分五六秒三 （二）第二久慈 配當（單）四圓一〇錢（複）三圓二〇錢 一五圓四〇錢 揺彩票一等 一六八圓九〇錢 二等 四二圓二〇錢 等外 一三圓二〇錢

第七競馬（各抽五頭）一六〇〇米 （一）北州（騎手落合）二分二二秒 （二）高雄 配當（單）三圓七〇錢（複）八圓六〇錢 四圓五〇錢 揺彩票一等 二〇四圓八〇錢 二等 五一圓二〇錢 等外 二一圓三〇錢

第八競馬（呼馬四頭）二〇〇〇米 （一）絕棚（騎手田中）二分四七秒一 （二）克力 配當（單）七圓八〇錢 揺彩票一等 二五圓四〇錢 等外 一七圓九〇錢

第九競馬（各抽三頭）一六〇〇米 （一）精養（騎手久保）二分二四秒三 （二）首都 配當（單）五圓八〇錢 揺彩票一等 二三六圓八〇錢 等外 二九圓六〇錢

第十競馬（秋抽一一頭）一六〇〇米 （一）新京（騎手田中）二分二五秒三 （二）駒燕 （三）新州 配當（單）三圓八〇錢（複）三圓二〇錢 三圓五〇錢 揺彩票一等 [illegible] 二等 [illegible] 三等 [illegible] 等外 [illegible]

第十一競馬（各抽七頭）一八〇〇米 （一）春花（騎手久保）二分三二秒一 （二）青鳳 配當（單）四圓二〇錢（複）三圓六〇錢 九圓三〇錢 揺彩票一等 二五八圓五〇錢 二等 六四圓六〇錢 等外 一六圓一〇錢

第十二競馬（呼馬五頭）一八〇〇米 （一）林西（騎手寺田）二分三三秒 （二）雷鳳 配當（單）三圓三〇錢（複）五圓二〇錢 五圓八〇錢 揺彩票一等 二四〇圓六〇錢 二等 六〇圓一〇錢 等外 二五圓〇〇錢

新京高女講堂で舞踊大會

黎明舞踊研究所主催、近畿ならびに安東風水害義捐金募集の兒童舞踊大會は今六日午後六時から新京高等女學校講堂で開催されるが出演者は何れも室町西廣場兩小學校に通つてゐるお孃さん達のこととて非常な興味をもつて迎へられてゐる

滿洲軍用犬協會支部發會式

滿洲軍用犬協會新京支部では既報の通り七日午前十時、新京郊外競馬場正門西側に出來た新京種犬訓練所で開所式を兼ねた發會式を擧行する、當日は遼陽本部から特に派遣された訓練手により數頭の純血優良軍用犬および民間飼養警察犬の訓練實演を觀覽に供する

外交部大臣米記者團を招宴

滿洲國外交部大臣謝介石氏は滿洲國訪問の米國記者團を主賓に八日午後七時からヤマトホテルに日滿各界の代表を招待晩餐會を開く

舞踊會收入を近畿へ義捐

ダンスホール新京會舘では七日の日曜午後一時半から同五時半までの間のチケット賣上高のホール收入全部とダンサーの收得分の半分を近畿地方風水災地義捐金に寄附することゝなつた

ダイヤ街一つ家新築で開業

昨年末新築落成披露の夜祝融氏に見舞はれ全燒した料亭一つ家は本年解氷と共に再築に着手假營業所で營業をつゞけて居たが此程再築工事竣工、六日夜新京各界の人々百餘名を招待披露宴を張つたが百疊近き大廣間を始め大小二十數室の數奇を凝らした座敷ありダイヤ街隨一を目ざして大勉强で奉仕すると云つてゐた

日の出を拜するつどひ

七日（日曜日）朝五時三十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻五時四十二分）市民早起會は五時半から

新京日本基督教會集會

一、日曜學校　午前九時

二、聽員朝拜　午前十時十五分

「聖旨を行ひし者」　吉川牧師

三、夕拜　午後七時

「宇宙の驚異」　土橋榮氏

御來聽を歡迎致します

盜難屆

▲露月町三丁目六〇ノ四江口權次氏所有自轉車一台を五日午後五時ごろ自宅前で竊取された

けふの銀相場

金票對國幣　一二五四〇錢

金票對鈔票　一三六八五錢

國幣對鈔票　九一四五錢

鈔票對現大洋　九七四五〇錢

新版 江戸八景（上映 上演）

行友李風氏外四氏作　鏡銀平他二氏畫

一八四　江戸職人と吉原娼妓　四二

高桑義生

「それでは、これから吉之丞といふ者の隊へ……」

「お前は、住居を知つてゐるのか？」

「あッ、さうだ、残念です」

勿論、千吉は知らないのだ。

「まあい〻、お米のことはわしに委して置け」

と、東兵衛はいつた。その時表に人の訪ふ聲がした、それは意外にも志賀浪太郎であつた。

「おゝこれは……むさ苦しい所へようこそ」

東兵衛はいつた、彼の顔には驚愕と苦痛の表情があり／＼と描かれた。浪太郎は東兵衛の在宅を喜んだ一別以来の挨拶がすむと浪太郎は傍にゐる千吉を憚るやうに、

「實は東兵衛殿、折入つて内談がございますので……」

「左様でございますか」

と、東兵衛は千吉に遠慮するやうに目くばせした。千吉は禮をして、出て行つた。が、浪太郎は何故か口をつぐんでゐる。で、東兵衛は、

「その後、あなたは古賀先生にお逢ひなされましたか？」

と、何とつかずに口を切ると、

「は、兩三度、お目にか〻りました」また黙つてしまふ。

「して、お尋ねもの〻方は？」手がかりはございましたか？」

それは名刀の賊を指すのだ、川本殿で賊をうけた浪太郎は、以來汚名をす〻がんために、名刀の賊をわが手に入れんとしてゐる。

「は、それについて……」

と、浪太郎は如何にも大身の子息らしい品位と鷹揚さをもつてゐるが、その気性は弱々しい、兇暴聞くなき賊に傚らうとするにはどうやら、力不足ではあるまいか——と誰にも感じられる事であつた、が、彼は必死である、懸命である、自分の力不足を痛感せずにはゐられないが、たとひ命に替てもの決心、勝敗は問題ではない。

「日夜心膽をくだいて居ります私として賊探した劍もございます、また八方に手をまはし、聞き込んだ事もございます」

おだやかな言葉のなかに、妙に強いものがある。

「左様でございませうな？」

「犬神吉之丞と申す者を、御承知でございませうな？」

と、浪太郎はいつた、それはひどく唐突であつた。

「え？」

東兵衛はまごついた。今が今、千吉とその犬神について話したが浪太郎はそれを聞いてでもゐたのか？ いや、それにしても浪太郎がなぜ犬神吉之丞の名を口に出すのであらう？ 彼とさうして彼が日夜奔命してゐる今問題の中心となつてゐる、怪賊事件と、それはどういふ關係があるのか？ とまれ東兵衛の驚愕と疑惑は、表情以上のものがあつた。

「御存じでございませうな？」

「は、はい、數年以前江戸を騒がした義賊——と名前は存じて居りますが……」

「いや、あなたは彼と面識がある筈ぢや、まことに失禮ですが、只今聞く氣もなくお話を聞いてしまつたのです」「あッ！」

「何故お隠しなされます？ いや私としては——まことにゆくりなく聞いたのでございますが、貴方にかの賊について、いろ／＼と御意見やら、また刀の知識を承はるため、参上つかまつた浪太郎あなたが、犬神を知つてゐられるといふのはまことに師のおひき合せと申さうか、こんな嬉ばしい事はございませぬので……」

十月八日 日曜 辛亥 赤口 満 昴宿 七日 廿九日

●一白の人　人のため困となりて利益を占めら〻如し　申と辛と丑が吉
●二黒の人　頑固一徹を通さんとすれば却て進路を塞ぐ　甲と丙と癸が吉
●三碧の人　好意を以て人に接すれば我に附随し來たる　辛と亥と寅が吉
●四緑の人　謙讓を旨とすれば援助引立に逢ひて立身す　申と辛と寅が吉
●五黄の人　昂奮すればするほど不利に附り間違ひ多し　巽と巳と癸が吉
●六白の人　慈悲は人の爲ならず施し置けば後に報あり　甲と乙と丁が吉
●七赤の人　氣運良好なれども焦り過ぐれば禍を招かん　乙と丙と癸が吉
●八白の人　事務の多忙なる割合には利益の伴はざる日　甲と巳と丙が吉
●九紫の人　操急ならず和順を旨として無事安全を期せ　巳と辛と亥が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

本紙夕刊共八頁

本紙一部五錢 一ヶ月一圓
廣告料 一行一圓三十錢 特別同 二圓五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

靜觀を破るか？ 四萬人の滿鐵社員
在滿機構改革は人事に非ず
注視さる評議員會

在滿機構改革問題に對して四萬社員よりなる滿鐵社員會では當初より靜觀態度を續けて來たが、機構改變に伴つて必然的に招來される滿鐵改組問題に關しては多大の關心を有するもの丶如く同問題の表面化とともに何等かの形によつて意志表示が爲されるものとみられてゐる、而して改組に對する社員會の態度は傳へられるところによれば

一、日滿共同經濟委員會（經濟會議）に對しては「日滿兩國間の經濟關係の確立」といふ主旨に賛意を表し、更に同委員會の構成に當つては勿論滿鐵は發言權を有すべしとして主張して居り

一、滿鐵監督權の問題に對しては監督機關の單純化には異論はないが、その具體的方法に關しては相當強硬なる意見を有してゐる模樣である

なほ來る十三日大連にて開かれる社員會評議員會において或は同問題に關する社員會の意志を表明するものと觀られてゐる

第三回評議員會で 態度を決定

【大連國通】滿鐵社員會第三回評議員會は來る十月十三日協和會館に於て開催されるが、議の幹事會に於ける豫定事項たる在滿行政機構に關する態度についての件を始め全廿八議案に及び同日提議さるべき緊急議案と相俟つて滿鐵社員の選良六百五十名の評議員間に大論爭が展開されることと豫想されるが、主要議案は左の如くである

一、在滿行政機構に關する態度決定の件（幹事會提出）
一、在滿機構改革後に於ける狀勢に鑑み社員會滿鐵改組案方針決定の件（大石橋聯合會提出）
一、吾社の使命並にこれが達成に必要なる指針を内示せられるやう會社に請願の件（大連第一聯合會提出）
一、評議員の會期を二日間に延長されたき件（四平街聯合會提出）
一、滿洲事變記念館を大連、奉天に建設する事
一、全滿初等學校用教科書を統一せられ度き件（奉天聯合會提出）
一、人事政策確立委員會の組織擴大強化に關する件（鞍山聯合會提出）

本年の旱害風水害 八億圓見當
對策確立は本月中

【東京國通】本年の旱害風水害の農村に及ぼした影響は甚大で、政府は臨時議會を召集して對策を決定する事となつたので、關係の最も深い農林省では目下大車輪で被害狀況の調査を急いでゐる、調査の纏るのは十日頃で、從つて農林省の對策方針が確立するのは本月中旬となる見込みであるが、目下判明した程度では被害約五億一千九百萬圓の巨額に上り更に蠶繭收入の昨年より減少した分を加へれば總額實に八億圓に達する見込みである

滿洲發着貨物の 朝鮮自由通過許可
奥地の開發に多大なる寄與

滿洲國建國以來鴨綠江滿洲國側奥地は著しく開發せられ安東方面より上流方面に仕向ける貨物の增加を見たが、是等貨物は從來は滿洲國側交通機關の不備、治安不安定等の爲對岸たる鮮内を通過運送するを便とする場合多く新義州稅關に對し是等貨物の鮮内通過を願ひ出づるもの少からざりしも朝鮮關稅法上外國貨物の國内運送は同法に依り指定せられたる通路に依る事となり居る爲一般的に是が運送は許可されなかつた爲に新義州稅關に於ては斯くの如く單に鮮内を通過するに過ぎざる貨物に對しては一般的に保稅運送の便益を與ふるを妥當と認め此の旨總督府に上申せる結果九月十日總督府令第九一號を以て朝鮮關稅法第三九條の二の保稅地域間の運送通路として新義州より昌城、楚山、滿浦鎭、江界、厚昌を經て中江鎭に至る道路及び新義州より中江鎭に至る鴨綠江水路が指定された右に對し朝鮮稅關當局者の語るところに依れば、今般鮮内の交通機關を利用せんとする滿洲國側發着の貨物は稅關に對する簡單なる輸送の手續のみにて何等關稅の負擔なくして自由に輸送し得る事となつた然し貨物の輸送に付ては取締の關係上自動車便に依るを原則とし、場合に依つては關稅に相當する擔保の提供を求むる事もあり尚大量貨物其他特殊の事情に依り日本船舶に依り鴨綠江水路を輸送する場合も有る故鴨綠江水路も指定せられた、而して斯の如き便法公布せられたるは今後安東側にて企畫し居る東邊

黃郛氏北上 最初の政整委員會

【北平國通】黃郛氏歸任後最初の政務整理委員會は六日午前十時山西、山東、河北、察哈爾、綏遠各省首席、北平、靑島市長並に政務整理委員會各委員出席の下に該會東樓に於て開會、先づ黃委員長立つて半年來の施政經過狀況報告道の開發が充分に行はるゝに至る迄は此の通路を經て安東より方面に至る貨物及び安東より奥地に至る貨物益々增加する事は明かとなり奥地開發に大なる援助を與ふる事とならう

續いて各省首席並に市長の政情報告あり、直ちに黃ラ氏提案の

一、行政改革の爲の行政人員養成所設置案（縣長、公安局長の試驗に合格したる者を等しく同所に入所せしめ訓練したる上實務に服せしむ）

二、農村救濟の爲の農村指導人員養成所設置案（高等中學校卒業以上の者を入所せしめ六個月の訓練を施し各省農村復興工作の指導に當らしむ）

並に于學忠、張志潭氏等提案の華北財政整理案の討議に入つた

產金買上價格

財政部發表の產金買上げ價格は六日現在一グラムにつき國幣三圓二角と決定

讀者の聲

◀中傷はとらず 氏名住所明記の事▶

商人のサービスを改善せよ　富士町の住人

新京の商人のサービスがなつてゐないといふことはかねてからきいてゐましたが數日前に市内の某洗濯屋に電話で急ぐ洗濯ものがあるからすぐと取りに來てくれるやう申しましたら住所と姓をきいてをいて幾時間たつても來ないので更に電話をしましたところそんなに急ぐのなら持つてきてくれとの挨拶ですこれが折角のお客に對する言葉でせうか全くあきれてものがいへません會議所は商工業者の指導機關でもあるのですから何とかの方法で店主なり店員の訓練をしたらどうですこんなことが若し他所からのお客にでもあつたら新京の面目にもかゝると思ひますから敢へて一言を呈します

各地の提案につき熱心に討議す
けふは引續き委員會を開く
全滿商議聯合會議事

第十八回滿洲商工會議所聯合會第一日は六日午後二時より再開直ちに議事に入つたが、來賓その他多數臨席の下に、石崎新京商議會頭を議長として、第一號議案より順次左の通り各自熱心に審議を終り同五時過ぎ散會、一同六時から曙に於ける石崎會頭の招宴に臨んだ

▲第一號議案（安東商工會議所提出）現行滿洲國輸入稅則中輸入品の課稅價格は原則として輸入港に於ける市場價格を計算の基礎とせるも該查定方法は不合理にして且つ不便なるを以て之れを到着價格を基礎とし課稅價格を查定せらるる樣改正せられ度要望の件（委員附託）
▲第二號議案（奉天商工會議所提出）邦人の滿洲國課稅問題に關し要望の件（委員附託）
▲第三號議案（奉天商工會議所提出）建國記念事業として滿洲國各地に廣く運河を開鑿することを要路に建議するの件（委員附託）
▲第四號議案（大連商工會議所提出）日滿統制經濟に關しその根本方策を速に確立し公示せらるると共にその施行機關を確然整備せられんことを日滿兩國政府に懇請の件（可決）
▲第五號議案（大連商工會議所提出）滿洲國に於ける諸般の經濟建設中特に邦人商工業者に重大なる影響を齎らすべきものに關しては在滿商工會議所及實業團體に諮問せられんことを滿洲國政府並に關係當局に要請の件（可決）
▲第六號議案（大連商工會議所提出）關東州並に滿洲國產林檎の內地輸入禁止即時解除方關係當局へ要望の件（委員附託）
▲第七號議案（哈爾濱日本商工會議所提出）日滿貨幣同盟締結要望に關する件（委員附託）
▲第八號議案（哈爾濱日本商工會議所提出）興業金融機關設置要望に關する件（委員附託）
▲第九號議案（哈爾濱日本商工會議所提出）滿洲國々有鐵道北滿向保稅輸送實施並びに哈爾濱保稅倉庫設置促進要望に關する件（委員附託）
▲第十號議案（哈爾濱日本商工會議所提出）滿洲國私設鐵道助成法制定方要望に關する件（可決）
▲第十一號議案（哈爾濱日本商工會議所提出）土建請負工事及び用度品現地入札並びに購入方實施要望の件（可決）
▲第十二號議案（鐵嶺商工會議所提出）滿洲國鑛業法施行促進に關する件（可決）
▲第十三號議案（新京商工會議所提出）不動產權利確保に關する件（可決）
▲第十四號議案（新京商工會議所提出）滿洲主要都市に保稅倉庫の急設並に關稅訴訟制度の制定を要望するの件（委員附託）
▲第十五號議案（新京商工會議所提出）權威ある日滿經濟委員會の設立さるゝ場合其の委員に在滿商工業者中より代表者を加へられんことを要望の件（委員附託）

けふ委員會で審議

なほ第二日は七日午前九時より各委員會を開き、前日委員附託となつた各議案について審議し、午後二時から續開、委員會の經過を報告、引續き次回聯合會の開催地その他について協議し、午後六時から懇親會に移るはずである

北鐵赤系從業員の 動搖次第に深まる
當局は本國へ強制的召還か
退職手當支給疑問

北鐵讓渡交涉成立の曉は赤系從業員は本國引揚げの外なかるべし而して又退職手當も實際に仕拂はれるやの深まり行く不安に堪えかね、去月二十五日遂に一赤系從業員は懊惱の餘り昂々溪西方五キロの地點に於て驀進する列車より飛び降り自殺を遂げた、北鐵五千八百の赤系從業員間に漲る動搖不安は交涉の新展開並に成立の確實化にしたがひ日增しに深まりつゝあるがソ聯當局の方針としては彼等從業員が欲すると否とに拘らず全員を本國に強制召還せんとして居り、又日滿兩國の方針としても原則として彼等の居殘りは許さない模樣であり多年滿洲國にあつて人間的生活に慣れて來た彼等が一瞬にして窮乏の生活に投ぜられ行く姿には一抹の哀愁が漂つて居る一方白系從業員は多年下積みの生活から今こそ日滿兩國々策の線に沿ふものとして意氣昂るの觀を呈して居るが北鐵買收後の方針としては大体に於て白系從業員はそのまゝ採用を續けるもこれを機會に少數不良分子に對しては斷乎一掃の處置をとるもの丶如くである

買收資金の 調達資料を携行し
毛里特別會計課長東上

總務廳毛里主計處特別會計科長は五日午後十時新京發東京に向つたが同氏の用務は目下東京に在つて北鐵買收の資金調達の爲奔走して居る星野財政部總務司長の要求により諸資料を携行せるもので當分東京に滯在星野氏の補助として活躍する筈である

ク副理事長 北鐵交涉に出席

【ハルビン國通】北鐵副理事長クズネツオフ氏は東京に於ける北鐵會議參加の爲、來る八日午前九時卅分ハルビン發一路東京に急行する事となつた

中學修業年限を四年に
文部省で內定

【東京發國通】文部省では五日中學校學年問題に就き協議の結果中學の修業年限を原則として四ヶ年に縮減し上級學校連絡の中間教育機關たらしめるを本旨とし上級學校へ行かない者の爲に修業年限一ヶ年の補修教育を施すことに審理內定したが、中學校の修業年限を原則として四ヶ年に短縮するに就ては現在の夏季休暇を出來るだけ短縮しこれを有效に活用せんとする說も相當有力となつて居る、文部省では次で高等專門學校問題を協議することになつた

英產業視察團の 滿洲訪問で
日英の對滿政策進展せん

【東京國通】英國產業團は在京中に日本實業家と提携して日本を通して滿洲開發へ參加し度いとの希望を述べて居るが、今回の渡滿は滿洲經濟調査を爲すに止まらず滿洲要人と會見して、英國實業家が滿洲投資に參加し度しと率直に提議するものと觀られて居る訪滿の結果日英の對滿提携進展するものと各方面より注目されて居る

在哈油房 近く操業

【ハルビン國通】原料大豆高騰、洪水の心配其他の理由により休操中だつたハルビンの油房は愈よ新豆も出廻り開始したので四個月振りに本月中旬頃から操業を開始するものと觀られる

米國記者團一行 けふ新京着
滯京中の日程決る

來滿した米國新聞記者團一行二十三名は愈々今七日午後七時三十分着列車で奉天より入京するが一行の滯京中の日程は左の如くである

△七日午後七時卅分　新京着
△八日午前十時　國務總理訪問、午前十時四十分外交部大臣訪問、午前十一時二十分日本大使訪問、午後零時三十分大陸春に於ける金市長主催の午餐會に出席、午後三時國都建設狀況視察、午後七時ヤマトホテルに於ける外交部大臣主催の晩餐會に出席
△九日午前十時三十分皇帝謁見、午前十一時三十分より午後一時迄ヤマトホテル會議室に於ける懇談會に出席、午後三時榮中銀總裁主催の總裁邸に於ける茶會に出席、午後七時大使官邸に於ける菱刈大使主催の晩餐會に出席午後一時一部（十名）新京發奉天經由北平へ
△十日午前八時三十分發ハルビンへ

陸軍大演習拜觀屆出
希望者は軍政部總務科へ

來る十月十三日、十四日擧行せらるゝ陸軍特別演習には團體旗を有する團体及び中等學校以上の學生團體に限り拜觀を許可せらるるに付拜觀希望の向は團体名人員、指導者名を十月十一日迄に軍政部總務科へ屆出られたしと

滿洲國承認 ニカラガ國の輿論は
副大統領ロ氏語る

【ホノルル國通】萬國赤十字社大會に臨むニカラガ共和國代表副大統領ロドルフ、エスピノーガ氏は五日朝淺間丸でホノルルに寄港したが、副大統領は次の如く語つた

サンフランシスコでニカラガ政府が滿洲國政府承認の用意あることを述べたが、右談話は個人の意見を披瀝したものだ、然しニカラガ共和國の輿論は滿洲國政府承認に大賛成だから余は大統領に就任すれば直ちに正式承認の手續きを執る心算である

因に現大統領の任期は一九三七年十二月末迄で次期大統領にはエスピノーガ氏が選出される事は殆んど既定の事實となつてゐるから、ニカラガ政府の滿洲國承認は恐らく今後三ヶ年前後で實現するものと解される

視察團の再入京で 日英通商問題
急速に進展をみるか

【東京國通】外務省では英國產業視察團來朝を機會に、恒久的の日英通商協議會の設立を希望し、右一行の滿洲視察後歸京する迄に具體的方法を纏めて置き左の如き骨子を有する案に就き來栖通商局長及び經濟聯盟の高島主事が打合はせをなしたが、バーンビー卿等も右の成立を希望してゐるので急速に發展を觀る模樣である

一、東京、ロンドンに右協議會を置き代表的の同數の實務家を日本側は經濟聯盟、英國側は產業聯盟が斡旋者となり選出すること
一、協議會は兩國共通の通商事業投資等の諸懸案を解決せんとすること

于監察院長 辭表提出
鐵道部長の彈劾案否決で

【南京國通】監察院長于右任氏は四日附を以て汪行政院長の手許に辭表を提出した、右は過般監察院より提起せる鐵道部長の瀆職彈劾案が官吏懲戒委員會の否決に會ひ面目を失した腹癒せであるが、于氏の辭職は宋子文に次で急進的な反汪精衛派の一名が政府部內から去るものとして注目されてゐる

偶語

第十八回滿洲商工會議所聯合會は六日から開かれ、型の如く當局始め各方面の祝辭聯合會取扱事務報告その他があり、午後二時から議事に入つたが各地代表いづれも熱心に審議をつゞけた▼議案は各地會議所提出しいづれも在留民、殊に商工關係者に最も關係深き事項だけに、傾聽すべきものがあり、委員附託となつたものも、その多くは事重大性があり、特に愼重に審議して善處して貰ひたいといふ提案者の希望に基いたものであつた▼わが新京からの提案としては不動產權利確保に關する件、滿洲主要都市に保稅倉庫並に關稅訴訟制度の制定を要望するの件とゝもに、權威ある日滿經濟委員會の設置さるる場合、その委員に在滿商工業者より代表者を加へられんことを要望の件といふのがあつた▼これは同聯合會の決議にまつまでもなく、實に當然過ぎるほど尤もな話である、如何にその道の權威者揃ひだとしても肝腎の實際事情にうといやうでは所詮机上の空論にほかならない▼切角の名案も實現性のないのは判りきつたことでこんなことは幾度繰返されて見ても、眞實の發展は夢にも見られないのである

天氣 西の風晴後曇
氣温 最高十九度六 最低零下〇六
日出 午前五時四二分
日入 午後五時一一分
月出 午前四時〇七分
月入 午後四時一三分

陸軍特別演習團体拜觀者へ

來る十月十三、十四日擧行せらるゝ陸軍特別演習には團體旗を有する團體及中等學校以上の學生團體に限り拜觀を許可せらるゝに付拜觀希望の向は團體名人員指揮者氏名を十月十一日迄に軍政部總務課へ屆出られたし

十月七日 軍政部總務課

旅客機三ツに裂け墜落
搭乘の三氏瀕死の重傷
昨日小合隆驛附近で不時着の刹那 折よく通り掛つた自動車に救はれ
滿鐵醫院に收容 一命は取止む

六日午後二時三十分ごろ扶餘を發した滿洲航空輸送會社鐵道建設局用プスモスM十六號機（操縦者酒井市摩呂（二八）氏）が小合隆驛上空にさしかゝつた際三時三十分ごろエンジンに故障を起し不時着のため低空飛行中小合隆驛引込み電話線に右翼が觸れ機体は三つに裂け地上に墜落、酒井操縦士は右眼球上部、右耳に長さ三センチの裂傷、右肩骨折、搭乘旅客滿鐵鐵道建設局建築主任江崎八郎氏（四三）は前額部、右腕、右足に打撲裂傷を、志岐組新京出張所建築主任荒井啓策（五二）氏は胸部に輕傷を負ふた、折よく通り合せた農安軍事教官山崎上尉の乘車せる新京行自動車が通り合せたので直ちにこれに移し新京に急送午後五時四十分滿鐵新京醫院に收容應急手當を加へたので負傷者全部生命には別條なきを得た

機体は三ツに折れ 乘客は放り出さる
目撃救助した山崎上尉語る

旅客機の墜落事件を目撃自己の自動車に收容新京滿鐵醫院まで運ぶまでの好意を寄せた滿洲國騎兵第二旅軍事教官山崎保光氏は語る

自分が乘合してゐた自動車が小合隆新驛に差懸つた時丁度午後三時三十分ごろ大を發したプスモスM十六號機が低空したので不時着かと思つた瞬間飛行機の右翼か電線にひつかゝるや機体が三ッに割れ乘客一名が飛行機から放り出され小合隆新驛から西三十メートルの畑中に墜落したのでこれは大變と思ひ自動車を止め現場にかけ付け附近で工事中の長谷川組員等と協力し救助に努める一方右の旨新京航空會社に電話をした電線が切斷されてゐるので手の付け樣がなく負傷者五名を自分の自動車に乘せ一路新京滿鐵醫院に急行收容し直ちに航空會社に電話をした次第です、墜落機は見る影もなく粉碎されてゐました、なほ墜落の際機体から放り出されたのは志岐組員荒井敬策氏でしたがその時は氣絶してゐたが自動車で新京に來る間に氣がついてゐました相當重傷の樣です

變だと思つた瞬間 体は空中へ
重傷の荒井氏語る

滿鐵新京醫院に擔ぎ込まれた三氏は塚本院長の執刀で應急手當をうけたが内部骨折、皮下出血の具合ははつきり判らぬため同夜はレントゲンで寫眞を撮つた上七日に手術を行ふと、第六病棟に入院中の荒井氏は重傷にも拘らず意外に意識は明瞭で枕頭に訪れた記者に切れ切れに語る

邊りの木立よりも下に飛行機が降りたので變だなッと思つた瞬間でした体は空に放り出されてそれから後は自分には判りません、今やうやく顔面に痛みを覺えて參りました

全く稀らしい旅客機の椿事
新京から係員ら急行

右情報に接した滿洲航空會社新京管區所では同日午後五時三十分樋口所長以下係員ら直ちに自動車で現場に向つたが當直員は語る

實に驚いてゐます、事件のあつたことを今しがた知つたばかりで、居合はせた所員全部馳けつけましたが、何分遠方のことであり詳細は今晩中に判り乘ねるだらうと思つてゐます、情報といつてたゞ事件を知らせただけで詳細は一切不明、そのうへ全部出拂つたあとですので内容はちつとも判りませんが、何にしてもかうした旅客機の椿事は實に稀のことであり全く遺憾です

なほ同會社としてかゝる椿事は全く初めてのことであり、負傷者の慰籍方法についても萬全を期することゝなる模樣である

〇〇線の工事場から歸る途中

右不慮の災厄に逢ふた酒井氏は長野縣、荒井氏は和歌山縣、江崎氏は福岡縣（住所大經路）（住所大通市伏見町十四番地）の出身で三氏は目下建設中の〇〇線工事作業に從事してゐるもので現場と建設局新京分局と打合せに來京の途中この慘事に遭遇したものである

修養團講習開始

滿洲修養團の講習會は既報の通り六日から、開講された開講式は同日午後一時半から北安大路の修養會館會議室で行はれた、竹内主任講師から一同着席したところで開式を宣し行事君が代合唱竹内氏から挨拶あり、來賓の財政部次長洪維國氏、社會主事野村茂理氏、萬國道德會新京總會理事長趙錤藩氏からそれぞれ祝辭が述べられ、再び國歌合唱の後靜肅裡に午後二時三十分閉會した、受講者は四十餘名の多數にのぼり八日午後四時まで毎朝午前五時起床、汗と熱をもつて凛々しい團服姿で終日講習をうけ午後十時感謝の祈を捧げて就寢するのが講習者の日課になつてゐる

修養團 燈火の集ひ

講習會を開催中の修養團では七日午後七時から九時まで二時間修養會館において燈火のつどひを行ふ、會館内の電燈は全部消燈して會員の座せる部屋の眞中に一本の大きな蝋燭を點じ一同はたゞ無我の境に入り一つの燈火に心を集中するの集ひである

内地人宅荒し 捕はる

新京署井上刑事が五日午後三時ごろ城内新市場附近を密行中、擧動不審の滿人青年が、裏毛付きオーバを小脇にかゝへ古物商に入らんとしてゐるを發見、逮捕し取調べると河北省生れ無職崔昭海（一八）で九月十日新發屯日本人宅に侵入し衣類を窃取したのを手初に前後八回に亘つて内地人宅を専門に荒し衣類を窃取し市場に賣却してゐたことを自白した

梨箱を盗まれた方に

六日午前七時ごろ擧動不審の滿人男が梨箱一個在中梨四十八個をかつぎ北門外を城内に向け走つてゐるを新京總領事館署員が發見誰何すると件の男は梨箱を放棄し逃走した、前記梨箱は東京青森青果株式會社小池登文吉と記してあるが心當の方は總領事館署に至急届けられたいと

白菊小學校初代校長 諫山郷視氏決定
直ちに開校の準備

新設白菊（第三）小學校の校舍新築も最近よほど進捗し、來年一月から正式開校することになつたが、これが開校準備としてまず第一に校長の選任を必要としてゐたところいよいよ初代校長として本溪湖尋常高等小學校訓導諫山郷視氏が任西廣場尋常小學校訓導の形式で去る四日附を以て發令された、同氏は五日來京し直ちに開校準備に着手したが、同校の正式開校は來年一月の新學期としてゐるが、何分西廣場、室町兩校が極度の收容難にあるためこれが應急緩和として本月十五六日頃から取敢えず西廣場校から四級だけを收容することになつてゐる

滿鐵のダイヤ改正と共に 京圖線も改正
便利になる新京、敦化、吉林間

十一月一日から改正される滿鐵のダイヤと同時に當然京圖線でもダイヤの改正を行ふが新京圖們間、新京敦化間及ひ新京吉林間の主要列車の發着時刻は大體次の通り改正される模樣である、從來新京淸津間直通列車の一往復あつただけで新京敦化間はダイヤによると一つもなかつたので改正ダイヤによると新京圖們間、新京敦化間の二往復が増加される

△新京圖們間下り第二百一列車（淸津行）新京午後六時五十分發、圖們翌日午前九時二十五分着（淸津午後二時三十分着）上り第二百二列車（淸津から）圖們午後十時發新京翌日午前十一時三十分着下り第二百三列車新京午前七時發圖們午後十時着、上り第二百四列車圖們午前六時二十五分着新京午後九時二十分着

△新京敦化間下り第二百五列車新京午前九時四十分發敦化午後六時四十分着、上り第二百六列車敦化午前七時發新京午後三時二十分着

△新京吉林間下り第二百七列車新京午後三時發吉林午後五時五十分着、上り第二百八列車吉林午前七時二十分發、新京午前十時二十分着

川原〇隊 共匪を殲滅

豫ねて舒蘭方面の掃匪中の川原〇隊は二日午前一時屯田營附近に蕃居する共匪に猛烈なる夜襲を行ひ、敵匪に潰滅的打撃を與へた、敵の死者六、銃器彈藥多數を捕獲した、我軍死傷者なし

清源〇〇隊が匪團と遭遇
死傷者四名を出す

【奉天國通】當地入電によれば五日午後清源出發〇〇方面に向つた清源駐屯〇〇隊は途中有力な匪軍と遭遇、激戰數刻の後敵廿名をたほして之を撃退した、右戰闘で我方戰死者二名重傷者二名を出した、尚戰死傷者の氏名其他一切不明である

戰闘續報

【奉天國通】その後に達した清源駐屯〇〇隊の匪賊討伐情報左の如し、五日午後清源出發の〇〇隊〇〇名は六日午前五時半蒼石西北方八キロ六家子附近で匪首北來水滿洲の率ゐる合流匪約百名と遭遇、激戰の後之を北方に撃退した、右戰闘で我方死者二名出したが敵は死體二十を遺棄し逃走した、尚戰死傷者の氏名は左の如し

△戰死者 上等兵 岩岡利武 上等看護兵 番 猿男
△重傷者 上等兵 春日井文男 一等兵 高田一郎

右重傷者は六日午後一時着列車で來奉衛戍病院に收容された

頬赫穆村落に匪襲

【吉林國通】五日午前十時頃京圖線頬赫穆村落へ數名の匪賊現れ人質を拉致逃走せんとしたが急報により同驛警務團出動二名を銃殺して人質を奪還した

匪賊跳梁で歸鮮者增加

【京城六日發國通】總督府外事課の調査によれば、九月在滿朝鮮人にして匪賊跳梁のため轉居又は歸鮮した者の數は約二千戸一萬四千人に達し、そのうち耕地を捨てゝ鮮内に歸還した者のみで一千六百余戸の多きに達して居る、被害地は大部分北滿地方であるがこれは將來の移民計畫にも相當影響があるので總督府では在滿關係機關と協力種々對策を練つてゐる

楡樹縣再襲企圖の匪團 日滿軍警のため包圍さる

【ハルビン國通】楡樹縣城を襲撃せんとし大新立屯に集結してゐた約八百の匪團は、滿洲國吉林軍及び縣警察隊の爲め双城縣境で撃破されたるも匪團は五日午後二時捲土重來再び縣城に襲來せんとする形勢に出たので五日夕刻軍警は祥順號東南三道河子、四道河子中間にある老爺廟に出動、六日拂曉を期し匪團を奇襲潰滅せんとする体形を整へたので匪團は最早袋の鼠である

八田夫人來京

八田滿鐵副總裁夫人は六日午後三時二十五分着、ハルビンより來京、市内見物のうへ七日午前九時出發の筈である

遺骨着く

來る十二日午後三時二十五分ハルビンより遺骨七体着、また同日午後四時吉林より五体着のはず

神社境内で相撲大會

新京体育聯盟相撲部の超羅で今夏新京の相撲界は頗る盛んで連日熱心なる同好者によつて稽古がつゞけられて來たが今七日午後一時から新京神社境内で、全新京相撲選手權大會を乘ね納會を晴々しく擧行することになつた

滿洲國對撫順 ラグビー戰

滿洲國ラグビーチームは本七日入京する撫順ラグビーチームを迎へて同日午後三時より中銀グラウンドで對抗試合を擧行する事となつた

郡山理事 魔の踏切視察

滯京中の郡山滿鐵理事は六日午前九時から地方事務所、消費組合、東西兩公園、記念館などを經てのち、鐵北工場區域とゝもに問題の寛城子踏切その他を視察し、殊に寛城子踏切については案内者の説明を熟心に聽取し一旦理事公館に歸着の上、午後零時三十分發吉林へ向つた、同夜九時三十分再び引返し同公館に宿泊のうへ七日午前九時發で大連に直行するはず

地方官民招宴

地方行政視察のため來京した郡山滿鐵理事は五日午後六時から大和ホテルに地方官民百余名を招待歡談ののち同七時開宴デザートコースに入るや郡山理事立つて新任の挨拶をなしこれに對し來賓を代表して吉澤總領事から謝辭を述べ同八時すぎ盛況裡に散會した

第三次秋季競馬 第六日成績

十月六日（土曜日）

第一競馬（呼馬七頭）一、八〇〇米
（一）韋馱天（騎手五日市）二分三一秒三
（二）伏龍泉（三）
配當（復）（一）二圓八〇錢（二）二圓七〇錢（單）五圓一〇錢
搖彩票一等 二八圓一〇錢 二等 七圓〇〇錢 等外 二圓二〇錢

第二競馬（各抽六頭）一、八〇〇米
（一）白菊（騎手白石）二分四〇秒一
（二）玉峰
配當（復）（一）三圓一〇錢（二）三圓五〇錢（單）三圓九〇錢
搖彩票一等 五三圓七〇錢 二等 一三圓四〇錢 等外 四圓二〇錢

第三競馬（各抽八頭）一、六〇〇米
（一）羽衣（騎手梶浦）二分一七秒
（二）玄海（三）愛知
配當（復）（一）三圓四〇錢（二）五圓〇〇錢（三）五圓五〇錢（單）五圓〇〇錢
搖彩票一等 一四七圓八〇錢 二等 四二圓二〇錢 三等 二一圓一〇錢 等外 一〇圓五〇錢

第四競馬（各抽五頭）一、六〇〇米
（一）玉兎（騎手高尾）二分一六秒一
（二）新州
配當（復）（一）三圓一〇錢（二）四圓六〇錢（單）三圓四〇錢
搖彩票一等 九七圓二〇錢 二等 二四圓三〇錢 等外 一〇圓一〇錢

第五競馬（各抽九頭）一、八〇〇米
（一）青鳳（騎手城内）二分三二秒二
（二）飛龍（三）水天
配當（復）（一）四圓三〇錢（二）五圓三〇錢（三）四圓九〇錢（單）一四圓四〇錢
搖彩票一等 二四一圓九〇錢 二等 六九圓一〇錢 三等 三四圓五〇錢 等外 一四圓〇〇錢

第六競馬（秋抽六頭）一、八〇〇米
（一）第二久慈（騎手落合）二分四三秒一
（二）第三神風
配當（復）（一）三圓四〇錢（二）四圓九〇錢（單）三圓五〇錢
搖彩票一等 一七四圓〇〇錢 二等 四三圓五〇錢 等外 一三圓六〇錢

第七競馬（各抽五頭）一、六〇〇米
（一）稲妻（騎手五日市）二分一八秒四
（二）快力
配當（復）（一）三圓八〇錢（二）三圓一〇錢
搖彩票一等 二一二圓四〇錢 二等 五三圓一〇錢 等外 二二圓一〇錢

第八競馬（呼馬六頭）一、八〇〇米
（一）城山（騎手有吉）二分三二秒
（二）克力
配當（復）（一）四圓五〇錢（二）四圓一〇錢（單）九圓二〇錢
搖彩票一等 二三五圓五〇錢 二等 五八圓八〇錢 等外 一八圓四〇錢

第九競馬（各抽四頭）一、六〇〇米
（一）奴（騎手城内）二分二五秒
（二）首都
配當（單）七圓九〇錢
搖彩票一等 二〇六圓九〇錢 等外 一七圓二〇錢

第十競馬（秋抽一二頭）一、六〇〇米
（一）滿泰（騎手原田）二分二四秒
（二）第二金幸（三）駒燕
配當（復）（一）五圓三〇錢（二）三圓六〇錢（三）三圓四〇錢（單）[illegible]
搖彩票一等 [illegible] 二等 [illegible] 三等 [illegible] 等外 [illegible]

第十一競馬（各抽六頭）一、八〇〇米
（一）安東北斗（騎手高尾）二分三三秒二
（二）太刀風
配當（復）（一）三圓一〇錢（二）四圓一〇錢（單）四圓三〇錢
搖彩票一等 二七六圓四〇錢 二等 六九圓一〇錢 等外 二一圓六〇錢

第十二競馬（呼馬四頭）一、八〇〇米
（一）花總（騎手梶浦）二分三六秒一
（二）惠愛
配當（單）七圓九〇錢
搖彩票一等 一七七圓〇〇錢 等外 一四圓七〇錢

居住消息

▲猪俣喜代治氏朝陽縣から鐵道北吉川組新京大樓出張所へ
▲落合右助氏（東京府）梅ケ枝町三丁目十番地へ
▲上島英孝氏（長野縣）中央通十七番地林田方へ
▲菅野正氏（福島縣）千鳥町關東軍官舎四十四號へ
▲久塚長章氏（沖繩縣）朝日通り八十七番地深町方へ

轉居

▲栗山榮藏氏入船町から富士町五丁目四番地へ
▲荒川幸正氏八島通りから北安路六百十四號東拓社宅へ

吉凶禍福

▲村椿順氏（中央通り卅三番地）長男臨さん三十日出生
▲清水總茂氏（永樂町二丁目ダイヤビル）次男敏二さん二十五日出生